

表現運動系領域部会

東京都小学校体育研究会 研究主題

三つの資質・能力の関係性を明確にし、
運動や健康についての課題に主体的・協働的に取り組む児童の育成



【指導・助言】

江東区立有明西学園

副校長

藤咲 秀修 先生

【実証授業】

授業日 令和元年10月8日(火)

場 所 品川区立第一日野小学校

単 元 名 表現運動 リズムダンス

「リズムに乗って!

いちひのダンシング!」

指導者 小林 えり果 教諭

表現運動系領域部会の実証授業指導案目次

- 1 研究の概要
 - (1) 研究主題 … 1 p
 - (2) 主題設定の理由 … 1 p
 - (3) 研究の視点 … 1 p
 - (4) 部会の考え
 - ①研究の視点1「三つの資質・能力の具体的な学習状況」についての考え方 … 2 p
 - ②研究の視点2「三つの資質・能力の関係性を踏まえた学習過程の在り方」についての考え方 … 3 p
 - ③研究の視点3「三つの資質・能力を育むための指導と評価」
 - ア.三観点の評価について … 4 p
 - イ.表現運動領域の評価規準 … 5 p
 - ウ.評価計画 … 5 p
 - ④学習を促す手立て
 - ア.学習過程 … 7 p
 - イ.評価方法
 - (1) 評価ガイドの作成 … 8 p
 - (2) 学習カードの工夫 … 8 p
 - ウ.リズムに乗るための手立て … 9 p
- 2 研究の内容
 - (1) 児童の学びの姿や評価の考え方 … 10 p
 - (2) 三観点の評価について(具体的な児童の姿) … 13 p
 - (3) 主体的・協働的に取り組む学習過程と評価計画
 - ・学習過程 第3学年、第4学年 … 15 p
 - ・評価計画 第3学年、第4学年 … 17 p
 - (4) 評価したことの改善や学習の振り返り … 19 p
- 3 学習指導案 … 22 p
 - (1) 単元名 … 23 p
 - (2) 単元の目標 … 23 p
 - (3) 単元の評価規準 … 23 p
 - (4) 児童の実態 … 24 p
 - (5) 単元の指導と評価計画 … 25 p
 - (6) 1単位時間の流れ(評価ガイド付き) … 27 p
- 4 資料
 - (1) 学習カードの活用ガイド … 39 p
 - (2) 学習カード … 41 p
 - (3) 3つの変化について … 45 p
 - (4) 動きのレパートリーについて … 46 p
 - (5) 心と体をほぐす運動例集 … 47 p
 - (6) 曲リスト … 48 p

1 研究の概要

(1) 研究主題

三つの資質・能力の関係性を明確にし、
運動や健康についての課題に主体的・協働的に取り組む児童の育成

(2) 主題設定の理由

本研究会では、これまでの研究の成果と課題及び新学習指導要領の方向性を踏まえ、児童が体育の学習に取り組む目指すべき姿が「自ら課題解決に取り組む姿」であり、自ら課題解決に取り組めるようにするために重視する学習活動を「主体的・協働的な学習活動」と捉えた。

体育科での「主体的・協働的な学習活動」は、児童の学習が、「粘り強く意欲的に解決に取り組むとともに、自らの学習活動を振り返りつつ、仲間と共に課題を解決し、次の学びにつなげる」という過程を経ることによって導かれるものであると考える。このような学習過程は、一つ一つの学習活動そのものが目的ではなく、常に、「三つの資質・能力」をバランスよく、確実に身に付けることを目的として構成され、工夫・充実されなければならない。また、体育の学習過程は、「三つの資質・能力」の関係性を明確にし、単元や学習活動の各場面において、効果的に指導することが求められる。

このような学習を児童の発達段階に応じて積み重ねることにより、児童が生涯にわたって能動的に学び続けることができるようになる。つまり、運動やスポーツ、健康な生活の実践、体力向上を自らの生活の中に位置付け、これらに関する課題を自ら解決するために必要な力が育まれ、自らの生活の向上を図るための資質・能力を身に付けることができると考える。

このことが、体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を見付け、その解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、生涯にわたる豊かなスポーツライフを実現することにつながると考え、本研究主題を設定した。

(3) 研究の視点

新学習指導要領の全面実施までの移行措置期間に当たる時期となるため、本研究主題を3か年間継続し、以下の視点によって年次を追って研究を進めていくこととする。

①研究の視点1 = 1年次の中心となる視点

○三つの資質・能力の具体的な学習状況

②研究の視点2 = 2年次の中心となる視点

○三つの資質・能力の関係性を踏まえた学習過程の在り方

③研究の視点3 = 3年次の中心となる視点（今年度の重点）

○三つの資質・能力を育むための指導と評価

(4) 部会の考え

本部会では、昨年度第4学年リズムダンスで実証授業を行った。学習過程を「習得⇔活用⇔探究」で構成し、探究の段階での児童の姿を明らかにすることを目指した。成果としては、①第4学年リズムダンスにおける三つの資質・能力の関係性を明らかにした学習過程を作成することができた。②習得⇔活用⇔探究という段階で学習過程を構成することで三つの資質・能力をバランスよく育成することができた。③動きのレポトリ集を作成することで児童がロックとサンバのリズムの違いを意識して踊ることができた。課題としては①ロックとサンバの動きを習得させることに意識させすぎたことで、児童が「自由な発想で踊る」意欲を低下させてしまった。②学習過程におけるロックとサンバの取り上げ方が分かりにくかった。の2点が挙げられる。

今年度は、これまでの研究を生かし三つの資質・能力を身に付けた望ましい児童像を明確にし、学習過程を作成する。さらに目指す児童の姿を基にした評価を行い、①教師の指導改善②児童の学習改善③評価方法の見直しを行っていく。また、リズムダンスの一般化を図り、表現運動系領域部会が大切にしてきた「いつでも、どこでも、だれでも」できる授業提案を行い、3年間の研究の集大成とする。

①研究の視点1 「三つの資質・能力の具体的な学習状況」についての考え方

- 「知識及び技能」については、表現運動の特性を味わうために必要な技能とそれを身に付けるために必要な知識であると考えた。学習の初めの段階では、教師の提示する易しい運動から表現リズム遊び・表現運動における楽しさや喜びに触れ、知識を活用して、その行い方を知ったり、理解したりする。運動に取り組むことを通して、即興的な身体表現能力やリズムに乗って踊る能力、コミュニケーション能力などを培っていく。
- 「思考力、判断力、表現力等」については、簡単な踊り方を工夫することや自己やグループの課題の解決に向けて、課題を見付けること。課題の解決の仕方を選んだり、考えたりする力と考えた。そして、課題の解決のために考えたことを分かりやすく他者に伝えることができるよう、伝える方法、場の設定、指導方法や評価方法などを検討していく。
- 「学びに向かう力、人間性等」については、「いつでも、どこでも、誰とでも」という、これまでの部会で大切にしている考えをもとに、進んで運動に取り組むこと、友達のよさを認めようとする態度と考えた。そのために、仲間を認め合うような学級の雰囲気づくりはもちろん、授業の導入では、心と体をほぐすような活動を取り入れ、進んで運動に取り組む態度を養うようにする。また、単元を通して学んできたことを今後の表現運動系の学習や他領域の学習、他教科の学習に生かすことができるようにさせていきたいと考える。

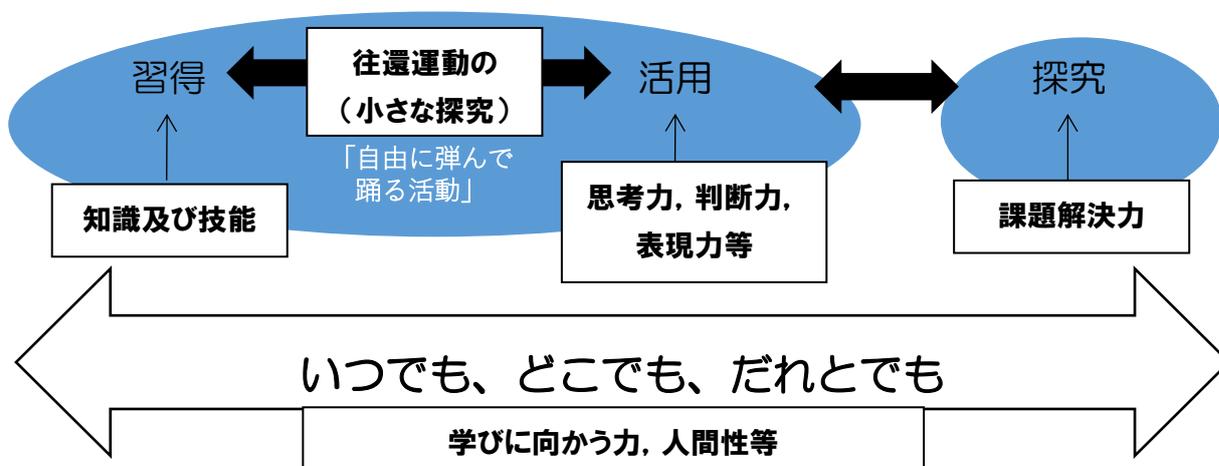
<三つの資質・能力の具体的な学習状況>

第4学年 リズムダンス

	知識及び技能	思考力, 判断力, 表現力等	学びに向かう力, 人間性等
児童の学びの姿	<p>○1 教師のリードに合わせて、全身で弾んで踊る。</p> <p>○2 教師のリードに合わせて、全身で弾んで・動き・リズム・関わりなどの変化を取り入れて、即興的に踊る。</p> <p>○3 ロックとサンバのリズムの特徴を捉え、動き・リズム・関わりなどに変化を入れて、即興的に踊る。</p>	<p>□1 自己の能力に適した課題を見付ける。</p> <p>□2 友達・教師からよい動きを取り入れる。</p> <p>□3 見付けた動きや気に入った動きを友達と一緒に踊りながら伝えることができる。</p>	<p>◇1 リズムダンスに進んで取り組む。</p> <p>◇2 誰とでも仲よく取り組む。</p> <p>◇3 友達のよい動きや考えを認めて一緒に踊る。</p> <p>◇4 友達とぶつからないように安全を確かめながら踊っている。</p> <p>◇5 場の設定や用具の片付けを、友達と一緒にやっている。</p>

②研究の視点2 「三つの資質・能力の関係性を踏まえた学習過程の在り方」についての考え方

三つの資質・能力の関係性



③研究の視点3 「三つの資質・能力を育むための指導と評価」

ア. 3 観点の評価について

	知識及び技能	思考力, 判断力, 表現力等	学びに向かう力・人間性等
児童の学びの姿	<p>○1 教師のリードに合わせて、全身で弾んで踊る。</p> <p>○2 教師のリードに合わせて、全身で弾んで・動き・リズム・関わりなどの変化を取り入れて、即興的に踊る。</p>	<p>□1 自己の能力に適した課題を見付ける。</p> <p>□2 友達・教師からよい動きを取り入れる。</p>	<p>◇1 リズムダンスに進んで取り組む。</p> <p>◇2 誰とでも仲よく取り組む。</p> <p>◇3 友達のよい動きや考えを認めて一緒に踊る。</p> <p>◇4 友達とぶつからないように安全を確かめながら踊っている。</p> <p>◇5 場の設定や用具の片付けを、友達と一緒にやっている。</p>
	<p>習得 ↔ 活用</p> <p>↑ ↓</p> <p>探究</p>		
評価の考え方	<p>○知識として心と体を開放し、全身を使って踊ろうとしている姿を評価する。また、リズムに関して言葉で学習カードに記入させる。</p> <p>○技能としてリズムに乗って全身で弾んで踊ることができているか、変化を付けて踊ることができているかを評価する。</p>	<p>○リズムダンスにおける課題を「踊りをよりよくする」こととする。試行錯誤しながら自分たちの踊りをよりよくしようとする姿を評価する。</p> <p>○友達の動きを真似したり、自分の踊りを紹介したりする姿を表現力として評価する。</p>	<p>○単元を通して評価する。第1・2時では、特に心と体を開放できているかを評価する。第6時では集大成としてこれまでの学習を振り返り、今後の学習に生かせるようにする。</p> <p>○個人内評価として、リズムダンスの楽しさを味わうことができたか自己の変容について学習カードを使って評価する。</p>

イ. 表現運動系領域の評価規準（第3学年及び第4学年リズムダンス）

【「表現運動」の評価規準に盛り込むべき事項】

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
リズムダンスの楽しさや喜びに触れ、その行い方を知るとともに、リズムに乗って踊っている。	自己の能力に適した課題を見付け、リズムの特徴を捉えた踊り方や交流の仕方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えたりしている。	運動に進んで取り組み、誰とでも仲よく踊ったり、友達の動きや考えを認めたり、場の安全に気を付けたりしている。

【表現運動の内容の評価規準（第3学年及び第4学年）】

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> リズムダンスの運動の行い方を知っていると同時に軽快なロックやサンバのリズムの特徴を捉えている。 変化を付けて踊ることができる。 リズムダンスでは、軽快なリズムに乗って全身で踊ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己の能力に適した課題を見付けることができる。 友達のよい動きを自己の動きに取り入れることができる。 見付けた動きや気に入った動きを友達と一緒に踊りながら伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> リズムダンスの運動に進んで取り組み、誰とでも仲良く踊っている。 友達の動きや考えを認めている。 運動をする場や用具の使い方などの安全に気を付けようとしている。

ウ. 評価計画

学習過程及び指導のポイント			3観点の学習活動に即した評価規準		
階	テーマ		知 技	思判表	主体的
1	習得・活用	ロック 1 心と体をほぐす。 2 教師のリードでロックのリズムの特徴を捉えながら踊る。 3 リーダーを交代しながら、4人組で即興的に踊る。 心と体をほぐす時間を十分に取って、リズムダンスに進んで取り組むことができるようにする。	○1リズムの特徴を捉えて全身で踊ることができる。(技) ○1リズムダンスの行い方を知っている。(知)		◇1リズムダンスに進んで取り組むことができる。 ◇2誰とでも仲よく踊ることができる。 ◇4友達とぶつからないように、安全に踊っている。 ◇5場の設定や用具の片付けを、友達と一緒にやっている。
2	探究	1 心と体をほぐす。 2 4人組で1曲を通して踊る。 3 他の4人組とお気に入りの動きを交流し合う。 ロックの曲に合わせて踊り、自分たちの踊りをよりよくしようとする。	○2教師のリードに合わせて、動き・リズム・関わりなどに変化を付けて踊ることができる。	□1自己の能力に適した課題を見付けることができる。	◇1リズムダンスに進んで取り組むことができる。 ◇2誰とでも仲よく踊ることができる。

3	習得・活用	<p>1 心と体をほぐす。 2 教師のリードでサンバのリズムの特徴を捉えながら踊る。 3 リーダーを交代しながら、4人組で即興的に踊る。</p> <p>教師のリードでサンバのリズムに乗って踊る。</p>	<p>○1 リズムの特徴を捉えて全身で踊ることができる。 ○1 リズムダンスの行い方を知っている。</p>		
4	探究	サンバ <p>1 心と体をほぐす。 2 4人組で1曲を通して踊る。 3 他の4人組とお気に入りの動きを交流し合う。</p> <p>サンバのリズムの曲に合わせて踊り、自分たちの踊りをよりよくするために友達や教師の動きを取り入れて踊る。</p>	<p>○3 動き・リズム・関わりなどに変化を付けて踊ることができる。</p>	<p>□1 自己の能力に適した課題を見付けることができる。 □2 友達・教師のよい動きを自己の動きに取り入れることができる。 □3 見付けた動きや気に入った動きを友達と一緒に踊りながら伝えることができる。</p>	<p>◇3 友達の動きや考えを認め、踊りをよりよくしようとしている。</p>
5	探究	ロック・サンバ <p>1 心と体をほぐす。 2 4人組でロックの曲を1曲通して踊る。 3 4人組でサンバの曲を1曲通して踊る。 4 他の4人組とお気に入りの動きを交流し合う。</p> <p>ロックとサンバのリズムの違いを理解し、1曲を通して踊る。試行錯誤しながら自分たちの踊りをよりよくしようとする。</p>	<p>○1 リズムの特徴を捉えて全身で踊ることができる。</p>	<p>□1 自己の能力に適した課題を見付けることができる。 □2 友達・教師のよい動きを自己の動きに取り入れることができる。 □3 見付けた動きや気に入った動きを友達と一緒に踊りながら伝えることができる。</p>	<p>◇3 友達の動きや考えを認め、踊りをよりよくしようとしている。</p>
6	探究	<p>1 心と体をほぐす。 2 ダンスパーティーを行う。 3 フィーバータイムを行う。</p> <p>2年間の学習を生かして、リズムダンスに没入して踊る。</p>			<p>◇1 リズムダンスに進んで取り組むことができる。 ◇2 誰とでも仲よく踊ることができる。</p>

④学習を促す手立て

ア. 学習過程

3年

	1	2	3	4	5	6
学習 過程	ロックのリズムの特徴を捉えて踊る。	ロックのリズムの特徴を捉えて踊る。	サンバのリズムの特徴を捉えて踊る。	サンバのリズムの特徴を捉えて踊る。	リズムダンス交流会を行う。	リズムダンス交流会を行う。
	習得・活用	習得・活用	習得・活用	習得・活用	習得・活用	活用
	ロック	ロック	サンバ	サンバ	ロック・サンバ	ロック・サンバ

4年

	1	2	3	4	5	6
学習 過程	ロックのリズムの特徴を捉えて踊る。	ロックの好きなリズム（曲）を選んで踊る。	サンバのリズムの特徴を捉えて踊る。	サンバの好きなリズム（曲）を選んで踊る。	ロックやサンバから好きなリズム（曲）を選んで踊る。	ダンスパーティーを行う。
	習得・活用	探究	習得・活用	探究	探究	探究
	ロック	ロック	サンバ	サンバ	ロック・サンバ	ロック・サンバ

イ. 評価方法

(1) 評価ガイドの作成

指導と評価を一体化させるために「評価ガイド」を作成し、本時案と同時に評価する内容や評価方法を確認することができるようにした。評価ガイドを活用することで、どの学習活動時に、どのような指導をし、どのような方法で児童の取り組みや思考を評価するかが分かり、教師の指導改善に生かすことができる。

「概ね満足できる姿」に該当する児童の姿を見付けることができた場合は、称賛し、価値付けるようにする。「支援を要する姿」に該当する児童の姿を見付けた場合には、個別の指導をする。個別の指導の内容についても、評価ガイドに載せているため、迷わず指導することができる。

(例) 第1時 評価ガイドより

4 教師のリードに合わせて踊る

態 リズムダンスに進んで取り組むことができる。

知・技 リズムの特徴を捉えて全身で踊ることができる。リズムダンスの行い方を知っている。

指導

先生のまねをしておどってみましょう。



評価方法
全体を見て、教師のまねをしない児童や、はずんでいない児童を見付ける。



概ね満足な姿
教師のまねをしながら弾んで踊っている。止まらずに踊り続けている。



支援を要する姿
教師のまねをせず、弾まない。立ち止まっている。
→「ジャンプしながら踊ってごらん」
・「先生のまねをするだけでOKだよ」
・さらに簡易化した動きでリードする。

評価

(2) 学習カードの工夫

教師の指導改善、児童の学習改善に生かすことができるような学習カードを作成した。従来の学習カードは全時間の質問項目が決まっているものを使用していたが、今年度は指導と評価の重点項目ごとのカードを作成し、毎時間教師が選べるようにした。

例えば、第1時が学びに向かう力、人間性等に特化した指導と評価をする時間だとすると、「リズムダンスに進んで取り組んでいる」を評価できるカードを選択し、児童に記述させる。全体的に概ね満足できる様子であった場合は、次時は別のカードを選択できる。しかし、全体的に概ね満足できる様子でなかった場合は指導改善する必要があるため、もう一度「リズムダンスに進んで取り組んでいる」を評価できるカードを選択することもできる。

つまり、児童の実態に応じて学習過程を修正し、指導と評価の項目を変更することになってもその時にあったカードを選択することができる。(※P. 40、41参照)

ウ.リズムに乗るための手立て

(1) 導入時に心と体をほぐす運動をする。

- ・踊ることに恥ずかしさを感じ、学習に対して意欲的ではない児童に対しては、授業の導入時に円形コミュニケーションやリズム遊びなどを行うことが有効である。学級全体で円になり、顔を見合わせながら軽快にリズム乗って弾んだり、手拍子をしたりして心と体をほぐすなどの配慮をする。

(2) 教師の肯定的な言葉掛けにより、温かい雰囲気の中で授業を行う。

- ・表現リズムダンスの授業の特性は、「リズムに乗って動き方を工夫し、友達と自由に関わり合い感じ合って踊ること」である。そこで児童が主体的、協働的に学べる雰囲気をつくるのが大切である。よい動きをしている児童を称賛し、価値付けて全体で共有することができるようにする。そうすることでお互いを認め合える温かい雰囲気の中で授業を行うことができる。

(3) 教師が易しい動きや運動の行い方を提示する。

- ・これまで「よろしくねダンス(ロックバージョン)」、「よろしくねダンス(サンババージョン)」を作成した。授業の導入時に教師や友達と一緒に踊ることで自然とロックやサンバのリズムに乗り、楽しく踊ることができる。また、自由に踊る際にどのように踊ってよいか分からない児童に対しては、とても有効である。動画をYouTubeにアップしているのでぜひ参考にさせていただきたい。(資料P.46)

(4) さらに動きをよりよくするための3つの変化を学ぶ。

- ・習得の時間に、動きをよりよくするための工夫として「動き・リズム・かかわり」の3つの変化を確認する。リズムの乗り方や動きに変化が生まれ、児童は途切れずに、全身でリズムに乗って弾んで踊ることができる。

(5) 音楽の選定をする。

- ・リズムダンスの学習で使いやすい「推薦曲リスト」を作成・更新している。曲リストの中で児童の実態に合ったものを選び授業で使用する。曲を選ぶ際に注意する点としては、流行りの曲などで振り付けが固定されてしまうものは、児童が自由な発想で踊ることができないので配慮をする。

2 研究の内容

(1) 児童の学びの姿や評価の考え方

第1時

<p>評価の重点 (主体的に学びに取り組む態度)</p>
<p>①リズムダンスに進んで取り組むことができる。 ②誰とも仲よく踊ることができる。 ③友達とぶつからないように、安全に踊っている。 ④場の設定や用具の片付けを、友達と一緒にやっている。</p>
<p>笑顔で弾んで踊っている。</p>  <p>ペアをスムーズに変え、誰とも楽しく踊っている。</p>  <p>安全に気を付けて、踊っている。</p> 

教師の言葉掛け

- ・〇〇さん、笑顔がとってもステキ！
- ・いろんな友達と楽しく関わりながら、踊っていていいね！
- ・ぶつからないように広がって踊れているね、すばらしい！

運動が苦手な児童への言葉掛け

- ・〇〇ちゃんの顔を見てごらん。とっても楽しそうだよ！！
- ・ほかの友達と踊ってみても、楽しいよ！
- ・白い線の中で踊ろうね。

達成できた児童が少ない時は
・・・指導改善！

第2時に、心と体をほぐす時間を多く取り入れ、習得・活用の時間を増やす。

第2時

<p>評価の重点 (知識及び技能・思判表)</p>
<p>② 教師のリードで動き・リズム・関わりなどに変化を付けて踊ることができる。</p>
<p>教師の真似をして、手足を動かしておへそを動かして踊っている。</p> 
<p>① 自己の能力に適した課題を見付けることができる。</p>
<p>自己の能力に適した課題を見付けることができる。</p> 

教師の言葉掛け

- ・へそをたてに動かして、先生の真似して踊ってみよう！
- ・手がピンとのびて大きく動いていて、かっこいいね！
- ・スローモーションの動きが、顔の表情まで伝わっていていいね！

運動が苦手な児童への言葉掛け

- ・スローモーションの動きで一緒にゆっくり動いてみよう。
- ・踊りをよりよくするためには、どんな風に踊ってみたいかな。

達成できた児童が少ない時は
・・・指導改善！

第3時のはじめに、ロックのリズムで踊る時間を取り入れる。学習カードに、「次はどんな変化を取り入れたい？」などの発問を書き、課題を見付けられるようにする。

第3時

評価の重点
(知識及び技能)

① リズムの特徴を捉えて全身で踊ることができる。
(技能)
リズムダンスの行い方を知っている。(知識)



ロックやサンバのリズムの特徴を捉えている。

ロックやサンバのリズムの特徴を捉えて、全身で踊っている。

教師の言葉掛け

- ・ンタンタのリズムにのって、へそを上下に揺らして踊っていていいね。
- ・ンタッタンタッタのリズムにのって、へそを上下左右に揺らして踊っているのがステキ！
- ・腕や足を大きく使って踊れているね。



運動が苦手な児童への言葉掛け

- ・ロックの曲で踊るとき、どんなリズムに乗って、どんな動きを使ったかな。
- ・リズムを口で言いながら踊ってみよう。

達成できた児童が少ない時は・・・指導改善！

第4時で、習得・活用の時間を取り入れ、サンバのリズムの特徴をつかめるようにする。学習カードにリズムの特徴を書き込んでいる例を全体に紹介する。

第4時

評価の重点
(思考力・判断力・表現力)

① 自己の能力に適した課題を見付けることができる。
② 友達・教師のよい動きを自己の動きに取り入れることができる。
③ 見付けた動きや気に入った動きを友達と一緒に踊りながら伝えることができる。



自己の能力に適した課題を見付けることができる。

見付けた友達のよい動きを、自分のグループの踊りに取り入れている。

グループの友達に、考えた動きを伝えることができる。

教師の言葉掛け

- ・友達のグループの踊りの良いところを取り入れて踊れたので、もっと素敵なダンスになったね。
- ・〇〇さんのアイデア、とってもいいね。
- ・「順番に動いてみよう！」と進んで考えを伝えているのが素晴らしい！



運動が苦手な児童への言葉掛け

- ・あっちのグループのダンス見てごらん。真似してみたい動きはないかな。
- ・踊りをよりよくするために、どんな変化や動きをしたいかな。

達成できた児童が少ない時は・・・指導改善！

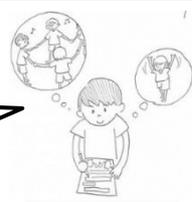
課題解決しながら学習できているグループの会話を紹介する。いろいろな動きや変化を取り入れて踊っているグループを紹介し、どのように考えたかを発表させる。課題の書き方を掲示する。

第5時

評価の重点
(思判表・主)

④ 自己の能力に適した課題を見付けることができる。
 ⑤ 友達・教師のよい動きを自己の動きに取り入れることができる。
 ⑥ 見付けた動きや気に入った動きを友達と一緒に踊りながら伝えることができる。

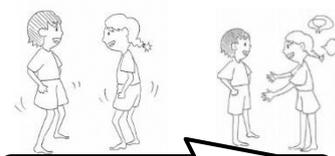
自己の能力に適した課題を見付けることができる。



見付けた友達の良い動きを、自分のグループの踊りに取り入れている。

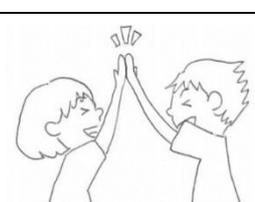


グループの友達に、考えた動きを伝えることができる。



② 友達の動きや考えを認め、踊りをよりよくしようとしている。

ハイタッチや「ナイス」の声掛けなど、友達を称賛する行動をしている。



教師の言葉掛け

- ・一緒に踊った後に、ハイタッチしたりナイスって言葉が聞こえてきたりして、気持ちいいね。
- ・グループみんなで考えを伝え合っていて、素晴らしい！

運動が苦手な児童への言葉掛け

- ・〇〇さん達みたいに、笑顔で握手してみよう。
- ・友達の動きをよく見て、よいところを真似してみよう。

達成できた児童が少ない時は・・・

指導改善！

- ・第6時で、「友達の動きや考えを認め合える」ように、教師が積極的にハイタッチしたり、「ナイス」と声掛けしたりする。

第6時

評価の重点
(主体的に学びに取り組む態度)

① リズムダンスに進んで取り組むことができる。
 ② 誰とでも仲よく踊ることができる。

笑顔で弾んで踊っている。



ペアをスムーズに変え、誰とでも楽しく踊っている。



教師の言葉掛け

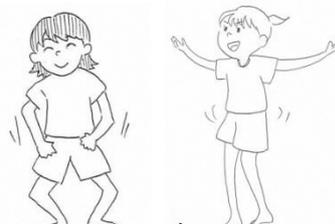
- ・みんなと楽しそうに笑顔で踊っていてスーパーダンサーだね！
- ・〇〇さんを見て！どんどん相手を変えて、息を合わせて踊っているよ！！すごい！！

「生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力」を育む！

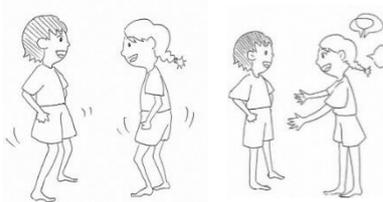
**DESIRE
OF LIFE**

(2) 三観点の評価について (具体的な児童の姿)

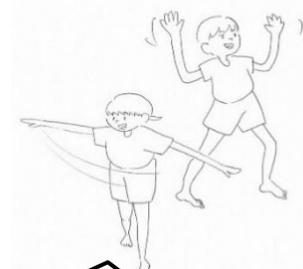
知識及び技能

<p>①リズムの特徴を捉えて全身で踊ることができる。(技能) ①リズムダンスの行い方を知っている。(知識)</p>	<p>②教師のリードで動き・リズム・関わりなどに変化を付けて踊ることができる。</p>	<p>③動き・リズム・関わりなどに変化を付けて踊ることができる。</p>
<p>ロックやサンバのリズムの特徴を捉えて、全身で踊っている。</p>  <p>ロックやサンバのリズムの特徴を捉えている。(観察) 第1・第3時</p>	<p>教師の真似をして、手足を動かしておへそを動かして踊っている。(観察) 第2時</p> 	<p>ねじる・回るなどの動きを入れて変化を付けたり、素早い動きやストップなどで曲のリズムに変化を付けたりして踊っている。(観察) 第4時</p>  <p>2人で向かい合って手をつないだりぐり抜けたりして自由に関わり合って踊ったり、2人で調子を合わせたりかけ合いをしたりして踊っている。(観察) 第4時</p> 

思考力・判断力・表現力等

<p>①自己の能力に適した課題を見付けることができる。</p>	<p>②友達・教師のよい動きを自己の動きに取り入れることができる。</p>	<p>③見付けた動きや気に入った動きを友達と一緒に踊りながら伝えることができる。</p>
<p>自己の能力に適した課題を見付けることができる。(学習カード) 第2・4・5時</p> 	<p>見付けた友達のよい動きを自分のグループの踊りに取り入れている。(観察・学習カード) 第4・5時</p> 	<p>グループの友達に、考えた動きを伝えることができる。(観察・学習カード) 第4・5時</p> 

主体的に学習に取り組む態度

<p>①リズムダンスに進んで取り組むことができる。</p>	<p>②誰とでも仲よく踊ることができる。</p>	<p>③友達の様子や考えを認め、踊りをよりよくしようとしている。</p>	<p>①友達とぶつからないように、安全に踊っている。 ②場の設定や用具の片付けを、友達と一緒にやっている。</p>
<p>笑顔で弾んで踊っている。</p> 	<p>ペアをスムーズに変え、誰とも楽しく踊っている。(観察) 第1・2・6時</p>  <p>ダンスパーティーでクラスの友達と笑顔で楽しく踊っている。(観察) 第6時</p>	<p>ハイタッチや「ナイス」の声かけなど、友達を称賛する行動をしている。(観察・学習カード) 第4・5時</p> 	 <p>安全に気を付けて、踊っている。(観察・学習カード) 第1時</p>

メモ

第3学年

ロック

第1時

第2時

教師のリードに合わせて踊る。

態

先生の真似をして楽しく踊ります。

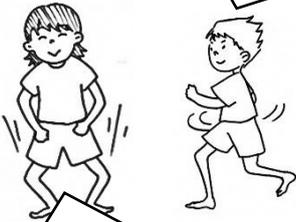


技 知

止まらずに弾んで踊るよ。

技

先生、激しくねじっているね。真似しよう。



おへそが縦に動いているね。

知

リーダーを交代しながら2人組で即興的に踊る。

態

友達のお真似をして楽しく踊ろう！

態

誰とでも仲よく踊ろう。

サンバ

第3時

第4時

教師のリードに合わせて踊る。

態

先生の真似をして楽しく踊ります。



技 知

サンバでも止まらずに踊ろう。

技

先生のスローモーション、面白い！真似しよう。



知

これは、「こーし、こーし」だね。

リーダーを交代しながら2人組で即興的に踊る。

態

次は私の番ね！

思

次の時間はスローモーションを入れてみようかな。

ロック・サンバ

第5時

30秒ダンスで楽しく踊る。

技

ロックの曲では弾みながら踊ろう！



技

サンバの曲に合った動きで楽しく踊ろう！

思

次はこの動き！



態

いいね！

思

友達のあの動き、真似して踊ってみよう。

第6時

ダンスパーティやパーティータイムで楽しく踊る。

態

今までにやった動きを使って思い切り踊ろう。楽しいな！

態

友達と一緒に踊ると楽しさも倍増するね。最高だね！

態

リズムダンス、楽しかったな。また踊りたいな～！



第4学年

ロック

第1時 教師のリードに合わせて踊る。

態

先生の真似をして楽しく踊ります。



技 知

止まらずに弾んで踊るよ。



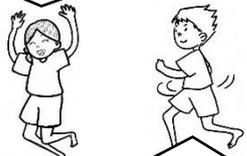
態

誰とでも仲よく踊ろう。

第2時 一曲を通して楽しく踊る。

技

ふわふわ～スローモーションだよ。



技

体を激しくねじってみよう。ねじねじ!

思

次の時間は友達と手をつないで踊ってみようかな。



サンバ

第3時 教師のリードに合わせて踊る。

技 知

この動きは「〇〇」と名付けよう。
※サンバの動き



技 知

これは、「こーし、こーし」だね。

第4時 一曲を通して楽しく踊る。

態

いいね!



思

友達のあの動き、真似して踊ってみよう。

思

次の時間はスローモーションを入れてみようかな。



ロック・サンバ

第5時 一曲を通して楽しく踊る。

ロックの曲では弾みながら踊ろう!

技

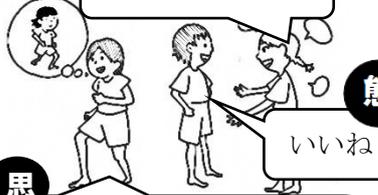


サンバの曲に合った動きで楽しく踊ろう!

技

次はこの動き!

思



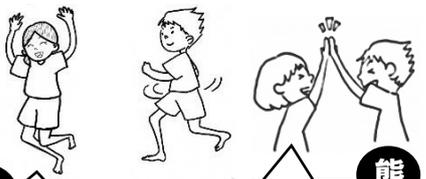
態

いいね!

思

友達のあの動き、真似して踊ってみよう。

第6時 ダンスパーティやフーバータイムで楽しく踊る。



態

今までにやった動きを使って思い切り踊ろう。楽しいな!

態

友達と一緒に踊ると楽しさも倍増するね。最高だね!

態

リズムダンス、楽しかったな。また踊りたいな～!



評価計画（第3学年）

学習過程及び指導のポイント			三観点の学習活動に即した評価規準		
階	テーマ	学習活動	知 技	思判表	主体的
1	習得 ↑ 活用	ロック 心と体をほぐす時間を十分に 取り、リズムダンスに進んで 取り組むことができるように する。	<input type="radio"/> 1 リズムの特徴を捉えて全身で踊ることができる。(技) <input type="radio"/> 1 リズムダンスの行い方を知っている。(知)		<input type="checkbox"/> 1 リズムダンスに進んで取り組むことができる。 <input type="checkbox"/> 2 誰とでも仲よく踊ることができる。 <input type="checkbox"/> 4 友達とぶつからないように、安全に踊っている。 <input type="checkbox"/> 5 場の設定や用具の片付けを、友達と一緒にしている。
			<input type="radio"/> 2 教師のリードに合わせて、動き・リズム・関わりなどに変化を付けて踊ることができる。		<input type="checkbox"/> 1 リズムダンスに進んで取り組むことができる。 <input type="checkbox"/> 2 誰とでも仲よく踊ることができる。
3	習得 ↑ 活用	サンバ 教師のリードでサンバの リズムに乗って踊る。 教師のリードに合わせて、 動き・リズム・関わりなどに 変化を付けて踊ることが できる。	<input type="radio"/> 1 リズムの特徴を捉えて全身で踊ることができる。(技) <input type="radio"/> 1 リズムダンスの行い方を知っている。(知)		<input type="checkbox"/> 1 リズムダンスに進んで取り組むことができる。 <input type="checkbox"/> 2 誰とでも仲よく踊ることができる。
			<input type="radio"/> 2 教師のリードに合わせて、動き・リズム・関わりなどに変化を付けて踊ることができる。	<input type="checkbox"/> 1 自己の能力に適した課題を見付けることができる。	<input type="checkbox"/> 1 リズムダンスに進んで取り組むことができる。 <input type="checkbox"/> 2 誰とでも仲よく踊ることができる。
5	活用	ロック・サンバ 自分たちの踊りをよりよ くするために友達や教師 の動きを取り入れて踊る。	<input type="radio"/> 1 リズムの特徴を捉えて全身で踊ることができる。	<input type="checkbox"/> 1 自己の能力に適した課題を見付けることができる。 <input type="checkbox"/> 2 友達・教師のよい動きを取り入れることができる。 <input type="checkbox"/> 3 見付けた動きや気に入った動きを友達と一緒に踊りながら伝えることができる。	<input type="checkbox"/> 3 友達の動きや考えを認め、踊りをよりよくしようとしている。
			1 心と体をほぐす。 2 教師のリードでロックとサンバのリズムの特徴を捉えながら踊る。 3 30秒程度の踊りにまとめる。		
6	活用	1 心と体をほぐす。 2 ダンスパーティーを行う。 3 フィーバータイム 5時間の学習を生かして、リ ズムダンスに没入して踊る。			<input type="checkbox"/> 1 リズムダンスに進んで取り組むことができる。 <input type="checkbox"/> 2 誰とでも仲よく踊ることができる。

評価計画（第4学年）

学習過程及び指導のポイント			三観点の学習活動に即した評価規準		
階	テーマ	学習活動	知 技	思判表	主体的
1	習得・活用	ロック 1 心と体をほぐす。 2 教師のリードでロックのリズムの特徴を捉えながら踊る。 3 リーダーを交代しながら、4人組で即興的に踊る。 心と体をほぐす時間を十分に取 り、リズムダンスに進んで取り組 むことができるようにする。	○1 リズムの特徴を捉えて全身で踊ることができる。(技) ○1 リズムダンスの行い方を知っている。(知)		◇1 リズムダンスに進んで取り組むことができる。 ◇2 誰とでも仲よく踊ることができる。 ◇4 友達とぶつからないように、安全に踊っている。 ◇5 場の設定や用具の片付けを、友達と一緒にやっている。
2	探究	1 心と体をほぐす。 2 4人組で1曲を通して踊る。 3 他の4人組とお気に入りの動きを交流し合う。 ロックの曲に合わせて踊り、自分たちの踊りをよりよくしよとする。	○2 動き・リズム・関わりなどに変化を付けて踊ることができる。	□1 自己の能力に適した課題を見付けることができる。	◇1 リズムダンスに進んで取り組むことができる。 ◇2 誰とでも仲よく踊ることができる。
3	習得・活用	1 心と体をほぐす。 2 教師のリードでサンバのリズムの特徴を捉えながら踊る。 3 リーダーを交代しながら、4人組で即興的に踊る。 教師のリードでサンバのリ ズムに乗って踊る。	○1 リズムの特徴を捉えて全身で踊ることができる。(技) ○1 リズムダンスの行い方を知っている。(知)		
4	探究	サンバ 1 心と体をほぐす。 2 4人組で1曲を通して踊る。 3 他の4人組とお気に入りの動きを交流し合う。 サンバのリズムの曲に合 わせて踊り、自分たちの踊りを よりよくするために友達や 教師の動きを取り入れて踊 る。	○2 動き・リズム・関わりなどに変化を付けて踊ることができる。	□1 自己の能力に適した課題を見付けることができる。 □2 友達・教師のよい動きを自己の動きに取り入れることができる。 □3 見付けた動きや気に入った動きを友達と一緒に踊りながら伝えることができる。	◇3 友達の動きや考えを認め、踊りをよりよくしようとしている。
5	探究	ロック・サンバ 1 心と体をほぐす。 2 4人組でロックの曲を1曲通して踊る。 3 4人組でサンバの曲を1曲通して踊る。 4 他の4人組とお気に入りの動きを交流し合う。 ロックとサンバのリズムの違いを理 解し、1曲を通して踊る。試行錯誤し ながら自分たちの踊りをよりよくし ようとする。	○1 リズムの特徴を捉えて全身で踊ることができる。	□1 自己の能力に適した課題を見付けることができる。 □2 友達・教師のよい動きを自己の動きに取り入れることができる。 □3 見付けた動きや気に入った動きを友達と一緒に踊りながら伝えることができる。	◇3 友達の動きや考えを認め、踊りをよりよくしようとしている。
6	探究	1 心と体をほぐす。 2 ダンスパーティーを行う。 3 フィーバータイム 2年間の学習を生かして、リ ズムダンスに没入して踊る。			◇1 リズムダンスに進んで取り組むことができる。 ◇2 誰とでも仲よく踊ることができる。

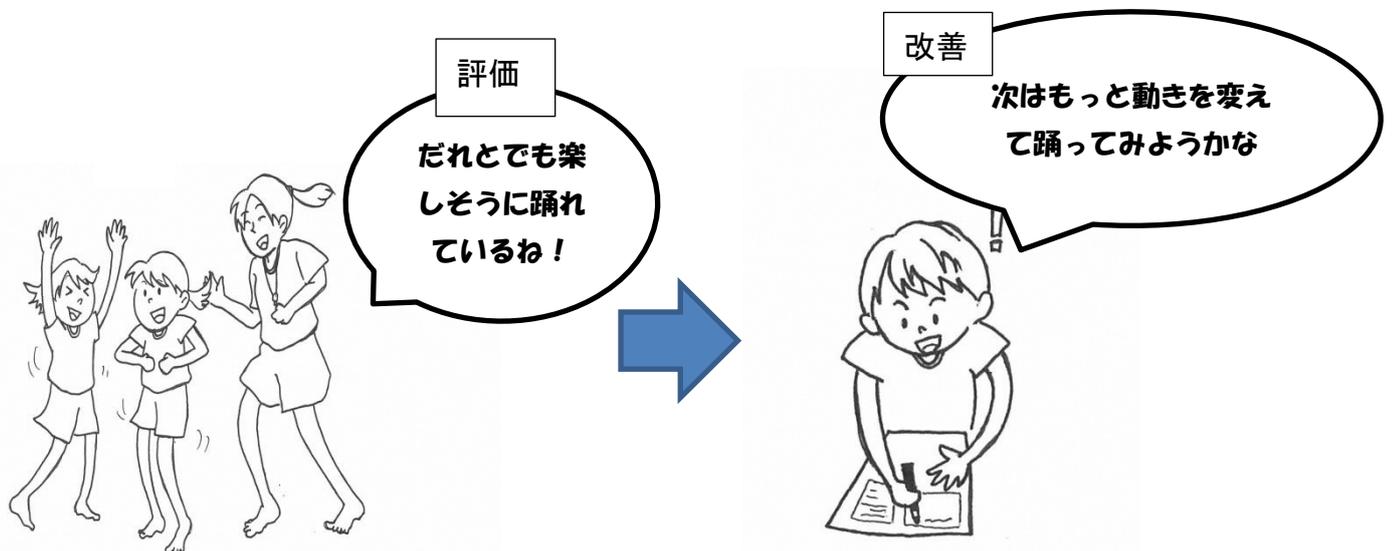
(4) 評価したことの改善や学習の振り返り

学習の成果を的確に捉えた上で、教師がどのように授業の改善を図るのか、児童がどのように自らの学習を振り返って次の学習に向かうことができるようにするかが、学習評価の在り方として重要なポイントになります。表現運動系領域における、児童の学習改善と、教師の指導改善について解説します。

①児童の学習改善

教師が本時のめあてについて評価したことを適切に伝え、それを受けて児童自身が自分の能力に適した課題を設定して学習に取り組めるように指導します。

例えば、第1時においては『いつでも、どこでも、だれとでも』進んでリズムダンスに取り組もうがめあてだとすると、教師は児童の動きに注目し、友達と関わりながら踊っていることを評価します。児童はその評価を受け、自分の能力でもできる工夫として動きの変化を取り入れることを第2時のめあてとして設定します。



教師は児童が設定した課題が適切かどうかを評価していきます。その際に、次時に向けた課題を見付けられていない児童にはヒントや、もう一度問い直し、一緒に考えるなどの指導を行います。次時の課題を明確にもっている児童には、その課題の価値付けを行います。これらの評価は学習カードへのコメントで行います。

学習カード
次の時間に工夫したいことを書きましょう。
楽しんで踊れるようにがんばる。
楽しく踊れるために、動きや時間、かかわりなどを工夫してみよう。

学習カード
次の時間に工夫したいことを書きましょう。
スローモーションを途中で入れたい。
リズムに変化を付けるんだね。
すばらしい!

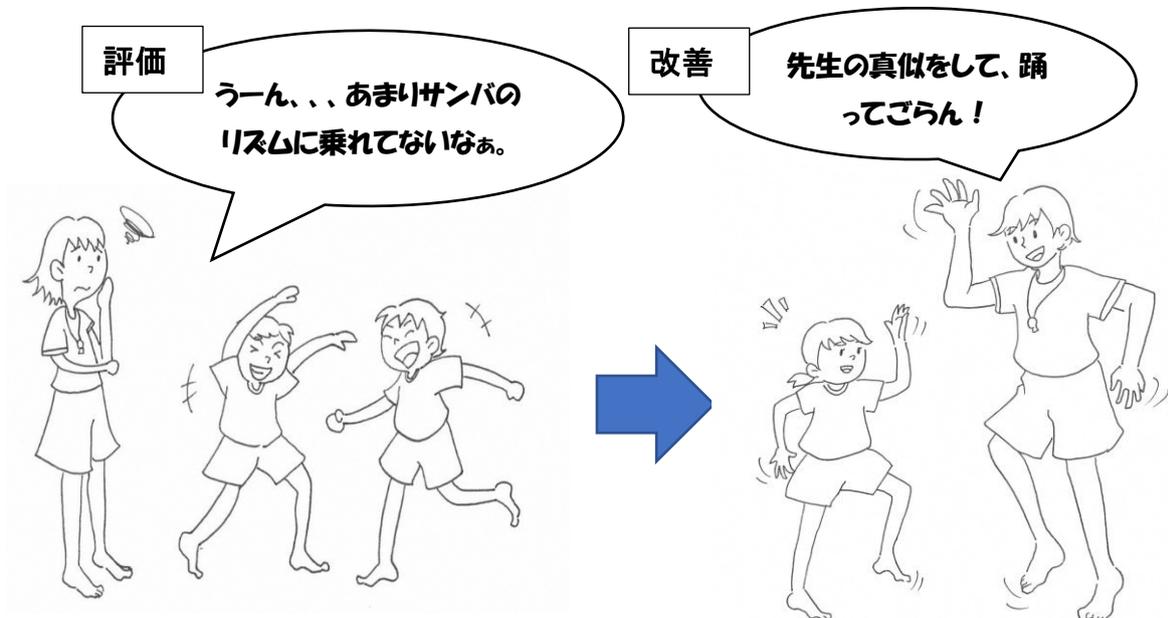
第2時で自分の課題を設定できている児童には、その課題解決に対する評価を行います。児童はそれを受け、さらに新たな課題を設定していきます。そのような学習サイクルを経ることで、課題を解決し、新たな課題を設定する学び方を身に付けさせていきます。



②教師の指導改善

教師は、児童が目指す児童像に迫れたかどうかを評価し、必要に応じて発問や指示を改善したり、次時の指導内容や活動内容、評価項目を変更したりする必要があります。

例えば、第3時のサンバの「習得」の学習で、全体的にサンバのリズムの特徴を捉えて踊っていないときには、教師が声掛けを増やし、よりリードして踊り、真似をさせることでリズムの特徴を捉えて踊ることができるようにします。



また、第3時を振り返った時に、全体的にサンバのリズムの特徴を捉えて踊ることができていない場合には、第4時の1曲を通して踊る「探究」の学習内容を変更し、もう一度教師のリードで踊る学習内容を取り入れ、リズムの特徴を捉えて踊ることについて評価していきます。



このように、目指す児童像に迫るためには、適切な指導と評価を重ね、学習過程も見直しながら授業を進めていくことが大切です。

學習指導案

3 学習指導案

(1) 単元名 リズムに乗って！いちひのダンシング！

(2) 単元の目標

知識及び技能	軽快なリズムに乗って全身で踊ることができるようにする。
思考力, 判断力, 表現力等	自己の能力に適した課題を見付け、題材やリズムの特徴を捉えた踊り方や交流の仕方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
学びに向かう力, 人間性等	運動に進んで取り組み、誰とでも仲よく踊ったり、友達の動きや考えを認めたり、場の安全に気を付けたりすることができるようにする。

(3) 単元の評価規準

	知識及び技能	思考力, 判断力, 表現力等	主体的に学習に取り組む態度
単元の評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムダンスの運動の行い方を知っていると同時に軽快なロックやサンバにリズムの特徴を捉えている。 ・変化を付けて踊ることができる。 ・リズムダンスでは、軽快なリズムに乗って全身で踊ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の能力に適した課題を見付けることができる。 ・友達のよい動きを自己の動きに取り入れることができる。 ・見付けた動きや気に入った動きを友達と一緒に踊りながら伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムダンスの運動に進んで取り組み、誰とでも仲よく踊っている。 ・友達の動きや考えを認めている。 ・運動をする場や用具の使い方などの安全に気を付けようとしている。
学習活動に即した評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ①リズムの特徴を捉えて全身で踊ることができる。(技) ①リズムダンスの行い方を知っている。(知) ②動き・リズム・関わりなどに変化を付けて踊ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①自己の能力に適した課題を見付けることができる。 ②友達・教師のよい動きを自己の動きに取り入れることができる。 ③見付けた動きや気に入った動きを友達と一緒に踊りながら伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①リズムダンスに進んで取り組むことができる。 ②誰とでも仲よく踊ることができる。 ③友達の動きや考えを認め、踊りをよりよくしようとしている。 ④友達とぶつからないように、安全に踊っている。 ⑤場の設定や用具の片付けを、友達と一緒にやっている。

(5) 単元の指導と評価計画
第4学年リズムダンス

時	1 (ロック)	2 (ロック)	3 (サンバ)
ねらい	・ロックのリズムの特徴を捉えて全身で弾んで即興的に踊ることができるようにする。	・全身で弾んで踊る、動き、リズム、関わりなどに変化を付けて踊るなど、自分の能力に適した課題を見付けることができる。	・サンバのリズムの特徴を捉えて、全身で弾んで即興的に踊ることができるようにする。
学習活動	<p>○学習の進め方を知る。</p> <p>○心と体をほぐす。</p> <p>・へそダンス・ハイタッチ</p> <p>・よろしくねダンス (ロック)</p> <p>○学習課題の確認をする。</p> <p>いつでも どこでも だれとでも 進んでリズムダンスに取り組もう。</p> <p>○教師のリードでロックのリズムの特徴を捉えながら踊る。</p> <p>習得ロックのリズムの特徴を捉え、へそを中心にその場で弾んだり体の各部分でリズムをとったりして踊る。</p> <p>(1) 教師の真似をして踊る。</p> <p>(2) 2人組で踊る。</p> <p>(3) 4人組で踊る。</p> <p>○リズムの特徴を捉えた動きで、4人組で即興的に続けて踊る。教師の合図で即興ダンスをする人と真似して踊る人を交代しながらリズムに乗って自由に踊る。</p> <p>活用「ンタ ンタ」のリズムに乗って、動き・リズム・関わりなどに変化を付けながら即興的に踊る。</p> <p>○クーリングダウン、振り返り</p>	<p>○心と体をほぐす。</p> <p>・よろしくねダンス (ロック)</p> <p>・即興ダンス</p> <p>○学習課題の確認をする。</p> <p>ロックのリズムに乗って1曲通して踊ろう。</p> <p>○4人組で、1曲を通して踊る。</p> <p>探究リズムダンスの動きのポイントを知り、楽しく踊るために自己にあった課題を見付け、工夫した動きを伝え合う。</p> <p>(1) リーダーを交代しながら即興で動きを出し合う。</p> <p>(2) 気に入った動きを組み合わせる。</p> <p>○他の4人組と気に入った動きを交流し合う。</p> <p>探究友達と調子を合わせたり、対応したりして踊る。</p> <p>(1) ペアグループで、ダンスを見せ合い一緒に踊る。</p> <p>(2) 相手グループの動きの中で、自分たちが取り入れたい動きを見付け話し合う。</p> <p>(3) 次時の課題を決める。</p> <p>○クーリングダウン、振り返り</p>	<p>○心と体をほぐす。</p> <p>・へそダンス・ハイタッチ</p> <p>・よろしくねダンス (サンバ)</p> <p>○学習課題の確認をする。</p> <p>サンバのリズムに乗って踊ろう。</p> <p>○教師のリードでサンバのリズムの特徴を捉えながら踊る。</p> <p>習得サンバのリズムの特徴を捉え、へそを中心に前後左右のスイングなどでリズムに乗るなどして踊る。</p> <p>(1) 教師の真似をして踊る。</p> <p>(2) 2人組で踊る。</p> <p>(3) 4人組で踊る。</p> <p>○リズムの特徴を捉えた動きで、4人組で即興的に続けて踊る。教師の合図で即興ダンスをする人と真似して踊る人を交代しながらリズムに乗って自由に踊る。</p> <p>活用「ンタッタ ンタッタ」のシンコーペーションのリズムと打楽器の小刻みなビートのリズムに乗って、動き・リズム・関わりなどに変化を付けながら即興的に踊る。</p> <p>○クーリングダウン、振り返り</p>
	評価の観点	<p>知識及び技能 ①</p> <p>思考力、判断力、表現力 ①</p> <p>主体的に学習に取り組む態度 ① ② ④ ⑤</p>	<p>②</p> <p>①</p> <p>① ②</p>
児童の具体的な姿	<p>・リズムダンスに進んで取り組んでいる。</p> <p>・ロックの「ンタ ンタ」の後打ちのリズムで、全身で弾んで踊っている。</p> <p>・リズムに乗って即興的に踊っている。</p> <p>・誰とでもペアやグループになり、踊っている。</p>	<p>・友達のよい動きやおもしろかったと感じたところを伝えている。</p> <p>・自分の踊りのめあてを立てている。</p> <p>・教師からの言葉掛けで動き・リズム・関わりなどに変化を付けて踊っている。</p>	<p>・サンバの「ンタッタ ンタッタ」のシンコーペーションのリズムと打楽器の小刻みなビートのリズムの特徴を捉えて、全身で踊っている。</p> <p>・へそを中心に前後左右に揺れるなどして踊っている。</p>
苦手な児童への配慮	<p>○進んで取り組めない。</p> <p>・真似できるように教師の踊りを見せる。</p> <p>○リズムの特徴を捉えて踊れない。</p> <p>・「ンタ ンタ」と口伴奏する。</p> <p>・リズムに合わせて手拍子をする。</p>	<p>○1曲を通して踊ることができない。</p> <p>・今まで習得した動きをもとに、教師と一緒に踊る。</p> <p>・動きのレパートリー表を活用した言葉掛けをする。</p> <p>○友達のよい動きを見付けられない。</p> <p>・友達の踊りを見て、リズムの特徴を捉えた動きや、動き・リズム・関わりなどに変化を付けているものを探そうに言葉掛けをする。</p>	<p>○リズムの特徴を捉えて踊れない。</p> <p>・「ンタッタ ンタッタ」と口伴奏する。</p> <p>・「よろしくねダンス」で出てきた動きを取り入れて踊るようにする。</p> <p>○動きに変化がない。</p> <p>・掲示物を見るように言葉掛けをする。</p> <p>・工夫を取り入れているグループを紹介する。</p>

4 (サンバ)	5 (ロックとサンバ) 本時	6 (ダンスパーティー)
<ul style="list-style-type: none"> ・友達のよい動きを自分のリズムダンスに取り入れ、変化を付けて踊ることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムの特徴を捉えて踊り、気に入った動きや友達のよい動きを伝えることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・踊りを楽しみ、友達と進んで交流できるようにする。
<ul style="list-style-type: none"> ○心と体をほぐす。 <ul style="list-style-type: none"> ・よろしくねダンス (サンバ) ○学習課題の確認をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○心と体をほぐす。 <ul style="list-style-type: none"> ・即興ダンス ○学習課題の確認をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○心と体をほぐす。 <ul style="list-style-type: none"> ・即興ダンス ○学習課題の確認をする。
<p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">サンバのリズムに合わせ、1曲通して踊ろう。</p>	<p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">ロックとサンバのリズムに乗って、もっと楽しく踊ろう。</p>	<p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">今まで踊ったことを生かして、クラスのみみんなで楽しくダンスパーティーをしよう。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ○4人組で、1曲通して踊る。 <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">探究リズムダンスの動きのポイントを知り、楽しく踊るために自己に合った課題を見付け、工夫した動きを伝え合う。</p> <p>(1) リーダーを交代しながら即興で動きを出し合う。 (2) 気に入った動きを組み合わせしていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○他の4人組と気に入った動きを交流し合う。 <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">探究友達と調子を合わせたり、対応したりして踊る。</p> <p>(1) ペアグループで、ダンスを見せ合い一緒に踊る。 (2) 相手グループの動きの中で、自分たちが取り入れたい動きを見付け、話し合う。 (3) 次時の課題を決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○クーリングダウン、振り返り 	<ul style="list-style-type: none"> ○4人組で、ロックの曲を1曲通して踊る。 <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">探究リズムの特徴を捉え、考えた踊りを伝え合って、1曲通して全身で踊る。</p> <p>(1) リーダーを交代しながら即興で動きを出し合う。 (2) 気に入った動きを組み合わせしていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○4人組でサンバの曲を1曲通して踊る。 (1) リーダーを交代しながら即興で動きを出し合う。 (2) 気に入った動きを組み合わせしていく。 <ul style="list-style-type: none"> ○他の4人組と気に入った動きを交流し合う。 <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">探究友達と調子を合わせたり、対応したりして踊る。</p> <p>(1) ペアグループで、ダンスを見せ合い一緒に踊る。 (2) 相手グループの動きの中で、自分たちが取り入れたい動きを見付け、話し合う。 (3) 次時の課題を決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○クーリングダウン、振り返り 	<ul style="list-style-type: none"> ○ダンスパーティーを行う。 <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">探究3～5時までで踊ってきた踊りをもとに、1グループ2分程度の即興ダンスにまとめ、伝え合ってクラス全員で楽しく踊る。</p> <p>(1) 前時でまとめた踊りを踊りながら振り返る。 (2) 全員で、円形に並ぶ。 (3) グループごとに円の中心に入る。中心の児童はこれまでの踊りをもとに踊る。周りの児童は、中心の友達の踊りを真似して踊る。 (4) 友達のよかった動きを伝え合う。 (5) グループごとに円の中心に入る。中心の児童はこれまでの踊りをもとに踊る。周りの児童は、中心の友達の踊りを真似して踊る。 (6) 友達のよかった動きを伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○フィーバertime ○クーリングダウン、振り返り
②	①	
① ② ③	① ② ③	
③	③	① ②
<ul style="list-style-type: none"> ・前後左右に揺れる動きにねじる・回るなどの変化を付けて踊っている。 ・リズムに変化を付けたり、サンバのリズムに戻したりして踊っている。 ・自分の踊りのめあてを立てている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の気に入った動き、友達のよい動きやおもしろかったと感じたところを伝えている。 ・友達の動きを自分の動きに取り入れ、より楽しく、よりよく踊ろうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスのみんなやグループで協力してもっと楽しく踊ろうとしている。
<ul style="list-style-type: none"> ○動きに変化がない。 ・真似できるように、動きやリズムに変化を付けた動きで踊っている友達の踊りを見せる。 ○自分のめあてを見付けられない。 ・動き・リズム・関わりなどに変化を付けるための掲示物を見るように言葉掛けをする。 ・変化を付けて踊っている児童を紹介する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○動きを伝えることができない。 ・体を動かしたり、言葉にしたりして伝えるよう促す。 ・教師が具体的な動きを言葉で称賛し、伝え方が分かるようにする。 ○リズムの特徴を捉えて踊れない。 ・ロックは「ンタ ンタ」、サンバは「ンタッタ ンタッタ」と口伴奏をしながら一緒に踊る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○交流の際に動きが小さくなってしま う。 ・教師が隣で一緒に大きく踊り、心をほぐして踊りに向かう気持ちを高める。 ・前時と違う動きも許容する。

(6) 1 単位時間の流れ (評価ガイド付き)

展開 1/6

①ねらい ロックのリズムの特徴を捉えて、全身で弾んで即興的に踊ることができるようにする。

②展開

学習活動 ♪使う曲	○教師の指導支援 ◆評価
<p>1 学習の進め方を知る。</p> <p>2 心と体をほぐす</p> <ul style="list-style-type: none"> ・へそダンス・ハイタッチ ・よろしくねダンス (ロック) 	<p>○様々な友達と交流している児童を称賛する。</p> <p>○ハイタッチは体のいろいろな部位で行うように声を掛ける。</p>
<p>3 学習課題の確認をする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>いつでも どこでも だれとでも 進んでリズムダンスに取り組もう。</p> </div> <p>4 教師のリードでロックのリズムの特徴を捉えながら踊る。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>習得・「<u>ンタ</u> <u>ンタ</u>」の弾みや後打ちのリズムの特徴を捉え、へそを中心にその場で弾んだり体の各部分でリズムをとったりして踊る。</p> </div> <p>(1) 教師の真似をして踊る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・座ったまま、おへそを上下に弾ませる。 ・立ち上がり教師の真似をして踊る。 <p style="text-align: center;">♪Shake</p> <p>(2) 2人組になってお互いの踊りを真似したり対応したりして踊る。</p> <p style="text-align: center;">♪I want you back</p> <p>(3) 4人組で踊る。</p> <p style="text-align: center;">♪ごきげんだぜっ</p> <p>5 リズムの特徴を捉えた動きで、4人組で即興的に続けて踊る。教師の合図で即興ダンスをする人と真似して踊る人を交代しながらリズムに乗って自由に踊る。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>活用・「<u>ンタ</u> <u>ンタ</u>」の後打ちのリズムに乗って、変化を取り入れながら即興的に踊る。</p> </div> <p style="text-align: center;">♪Body&Soul ♪Happy Happy ♪Shake it off ♪Can't stop the feeling</p> <p>6 クーリングダウン</p> <p style="text-align: center;">♪木漏れ日の日</p>	<p>○学習のめあてや流れを掲示する。</p> <p>○3年生で学習した「<u>ンタ</u> <u>ンタ</u>」の後打ちのリズムの特徴を振り返る。</p> <p>○教師の真似をするように声を掛ける。</p> <p>○リズムを捉えながら児童の動きが広がるように、動きのレパートリーを広げながら教師が踊って見せる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体の向きを変える・ねじる・回る・跳ぶ ・素早くターン・ストップモーション ・リズムをくずす・友達を真似する・反対の動き ・集まる・離れる・列になる・円になる <p>○「<u>ンタ</u> <u>ンタ</u>」のロックのリズムを捉えて踊っている児童や、進んでリズムダンスに取り組んでいる児童を紹介する。</p> <p>○2人組は「ハイポーズ」をして偶然に出会った児童同士で組む。「いつでも、どこでも、だれとでも踊れるようにすること」を子どもたちに伝える。</p> <p>○「次は、どう踊ったらもっと楽しいかな？」と発問し、人数を増やすことが子どもたちから出てくるようにする。</p> <p>○リズムダンスに進んで取り組めない児童には、「<u>ンタ</u> <u>ンタ</u>」のリズムでおへそを上下に弾ませる動きをするように声を掛けたり、真似できるように教師が見せたりする。</p> <p>◆ロックのリズムに乗って全身で踊ることができる。【知識及び技能】</p> <p>◆ロックのリズムに乗って全身で踊る運動に進んで取り組むことができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 (観察・学習カード)</p>
<p>7 学習の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リズムの特徴やリズムダンスをして感じたことを学習カードに記入する。 	<p>○リズムの特徴を捉えた振り返りや進んで取り組んだ感想を取り上げる。</p> <p>○次時で使う音楽を流して意欲を高める。</p>

2 心と体をほぐす

態 誰とでも仲よく踊ることができる。

誰とでも仲よく踊りましょう。



指導

評価方法

全体を見て、楽しく踊れていない児童を見付ける。



概ね満足な姿

誰とでも手をつないだり、ハイタッチをしたりする。



支援を要する姿

特定の友達としか関わらない、避けるような態度をとる 等
→ 個別に呼んで理由をきいたり、指導したりする。

評価

4 教師のリードに合わせて踊る

態 リズムダンスに進んで取り組むことができる。

知・技 リズムの特徴を捉えて全身で踊ることができる。
リズムダンスの行い方を知っている。

先生の真似をしておどってみましょう。



指導

評価方法

全体を見て、教師の真似をしない児童や、はずんでいない児童を見付ける。



概ね満足な姿

教師の真似をしながら弾んで踊っている。止まらずに踊り続けている。



支援を要する姿

教師の真似をせず、弾まない。立ち止まっている。
→ 「ジャンプしながら踊ってごらん」
・ 「先生の真似をするだけでOKだよ」
・ さらに簡易化した動きでリードする。

評価

7 学習の振り返り

態 リズムダンスに進んで取り組むことができる。

今日の学習を振り返って感想を書きましょう。



指導

評価方法

学習カードの記述を読み、コメントする。



概ね満足な姿

楽しかったことや次時に向けての期待感などにふれて感想を書いている。



支援を要する姿

後ろ向きな感想を書いている。
→ 前向きな言葉や称賛の言葉を書く。
・ 「今日はどうだった」と個別に声をかけ、児童の困り感をもとに指導の仕方を改善する。
・ 次時の心と体をほぐす時間の内容を再考し、十分に時間をとるようにする。
・ リードする際の動きを簡易化する。

展開 2/6

①ねらい 全身で弾んで踊る、動き、リズム、関わりなどに変化を付けて踊るなど、自分の能力に適した課題を見付けることができる。

②展開

学習活動 ♪使う曲	○教師の指導支援 ◆評価
<p>1 心と体をほぐす</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よろしくねダンス (ロック) ・即興ダンス <p style="text-align: right;">♪5,6,7,8</p> <p style="text-align: right;">♪ブギーマン</p>	<p>○いろいろな友達と関わったり、体育館を広く使って活動したりするように声を掛ける。</p> <p>○ロックのリズムに合った動きをしている児童を価値付け、全体に広める。</p>
<p>2 学習課題の確認をする。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">ロックのリズムに乗って1曲通して踊ろう。</p> <p>3 4人組で、1曲を通して踊る。</p> <p style="border: 1px dashed blue; padding: 5px;">探究・リズムダンスの動きのポイントを知り、楽しく踊るために自己にあった課題を見付け、工夫した動きを伝え合う。</p> <p style="text-align: center;">♪DANCE WITH ME NOW ♪以心電信 ♪Everybody Jam! ♪Valerie</p> <p>(1) リーダーを交代しながら即興で動きを出し合う。</p> <p>(2) お気に入りの動きを組み合わせていく。</p> <p>4 他の4人組とお気に入りの動きを交流し合う。</p> <p style="border: 1px dashed blue; padding: 5px;">探究・友達と調子を合わせたり、対応したりして踊る。</p> <p>(1) ペアグループで、ダンスを見せ合い一緒に踊る。</p> <p>(2) 相手グループの動きの中で、自分たちが取り入れたい動きを見付け話し合う。</p> <p>(3) 次時の課題を決める。「いただきタイム」</p> <p>5 クーリングダウン</p> <p style="text-align: center;">♪木漏れ日の日</p>	<p>○学習のめあてや流れを掲示する。</p> <p>○事前にグループ毎に話し合い4曲の中から1曲を選んでおく。</p> <p>○2つの場を設定し、2台のラジカセで2曲ずつ繰り返し流す。</p> <p>○はじめと終わりのポーズをつけ、メリハリを付ける。</p> <p>○自分達が選んだ曲が流れたときには、即興的に踊る。他方の曲が流れたときは、座ってお気に入りの動きを相談したり、友達の踊りのよさを見付けて取り入れたりする。</p> <p>○よい動きは褒め、全体に伝えていく。</p> <p>○動きを即興的に思い付かない児童には「よろしくねダンス」や「即興ダンス」で出てきた動きを取り入れるよう声を掛ける。</p> <p>○「ンタンタの基本の動き」→変化→「ンタンタの基本の動き」→「変化」…という展開になるよう、声を掛ける。</p> <p>◆友達のよい動きや楽しく踊るための動きの組み合わせを称賛している。 【主体的に学習に取り組む態度】 (観察・学習カード)</p> <p>◆自己の課題を考えている。 【思考力・判断力・表現力等】(観察・学習カード)</p>
<p>6 学習の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リズムの特徴や友達のよい動きについて学習カードに記入する。 	<p>○リズムの特徴を捉えた振り返りや友達のよい動きについて書いている振り返りを取り上げる。</p> <p>○次時で使う音楽を流して意欲を高める。</p>



3 4人組で一曲通して踊る

知・技 動き・リズム・関わりなどに変化を付けて踊ることができる。

どうしたらもっと楽しく踊れるかな。



指導

評価方法

各グループを回り動き・リズム・関わりなどに変化を付けて踊っているかを観察する。

概ね満足な姿

教師と一緒に踊った様々な動きを使って、止まらずに踊り続けている。



支援を要する姿

同じ動きを繰り返している。立ち止まっている。

- ・リーダーに「次はどうする」と声を掛ける。
- ・「友達の真似をしてみよう」
 - ・簡易化した動きでリードして真似させる。
 - ・「今までどんな動きで踊ったかな」

評価



6 学習の振り返り

思・判・表

自己の能力に適した課題を見付けることができる。

もっと楽しく踊るためには、どうしたらよいですか。

評価方法

学習カードの記述を読み、コメントする。



指導

概ね満足な姿

次時に向けて、さらに楽しく踊るためにどうしたいかを書いている。

- (例)
- ・友達とくっついたりはなれたりしながら踊る。【技】
 - ・スローモーションを入れて踊りたい。【技】
 - ・友達の動きをもっと真似したい。【思】

支援を要する姿

自己の課題に合っていない記述や、学習改善につながらない記述を書いている。

(例) いろいろな友達と関わり合い、楽しく踊れている児童が、「いろいろな友達と踊りたい」と書いている。

- ・技能や思考力、判断力、表現力等において概ね満足な姿を共有した板書(掲示物)を見せながら、「次の時間はどれを取り入れてみますか」などの言葉掛けをする。
- ・動き・リズム・関わりなどに変化を付けて踊っている児童や、友達の動きを取り入れようとしている児童の姿を次時の初めに価値付ける。

評価

①ねらい サンバのリズムの特徴を捉えて、全身で弾んで即興的に踊ることができるようにする。

②展開

学習活動 ♪使う曲	○教師の指導支援 ◆評価
<p>1 心と体をほぐす</p> <p>・へそダンス</p> <p>・よろしくねダンス (サンバ)</p> <p>♪アイ・シ・エウ・チ・ペゴ</p> <p>♪ブギーマン</p>	<p>○いろいろな友達と関わったり、体育館を広く使って活動したりするように声を掛ける。</p>
<p>2 学習課題の確認をする。</p> <p>サンバのリズムに乗って踊ろう。</p> <p>3 教師のリードでサンバのリズムの特徴を捉えながら踊る。</p> <p>習得・サンバのリズムの特徴を捉え、その場で弾んだり体の各部分で小刻みにリズムをとったり、へそを中心に前後左右のスイングなどでリズムに乗ったりして踊る。</p> <p>(1) 教師の真似をして踊る。 ♪hips don't lie</p> <p>(2) 2人組になって、お互いの踊りを真似しながら踊る。 ♪Mambo No5</p> <p>(3) 4人組で踊る。 ♪カップオブライフ</p> <p>4 リズムの特徴を捉えた動きで、4人組で即興的に続けて踊る。教師の合図で即興ダンスをする人と真似して踊る人を交代しながらリズムに乗って自由に踊る。</p> <p>活用・「ンタッタ ンタッタ」のシンコペーションのリズムと打楽器の小刻みなリズムに乗って、変化を取り入れながら即興的に踊る。</p> <p>♪Onda Onda ♪Bara Bere</p> <p>♪風になりたい ♪情熱大陸</p> <p>5 クーリングダウン</p> <p>♪木漏れ日の日</p>	<p>○学習のめあてや流れを掲示する。</p> <p>○サンバの「ンタッタ ンタッタ」のシンコペーションのリズムの特徴と体を前後左右に揺らしてリズムに乗ることを確認する。</p> <p>○サンバのリズムの特徴が捉えられない児童には、リズムに合わせて手拍子をしたり、「ンタッタ ンタッタ」とリズムを表す言葉を掛けたりする。</p> <p>○サンバのリズムに合った動きを、オノマトペや短いフレーズで伝えていくようにする。</p> <p>例→シャカシャカ、タンタタン、太陽ギラギラ</p> <p>○おへそを前後左右に動かした教師や友達の踊りを見せる。</p> <p>○ペアで向かい合って、おへそが前後左右に動いているかを見合うように声を掛ける。</p> <p>○2人組はリズム太鼓の合図で「ハイポーズ」をして決める。1、2時間目と違うペアで取り組ませる。いろいろな人とペアになるように声を掛ける。</p> <p>◆誰とでもすぐにペアやグループを組んで仲良く踊ることができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】(観察)</p> <p>○動き・リズム・関わりなどに変化を付けることを意識しながら踊るように声を掛ける。</p> <p>・体の向きを変える・ねじる・回る・跳ぶ</p> <p>・素早くターン ・ストップ ・リズムをくずす</p> <p>・友達と真似し合う ・友達の動きと反対の動き</p> <p>○「ンタッタ ンタッタ」のサンバのリズムを捉えて踊っている児童や、進んでリズムダンスに取り組んでいる児童を紹介する。</p> <p>◆サンバのリズムに乗って手足を動かしたりおへそを動かしたりして全身で踊っている。</p> <p>【知識及び技能】(観察、学習カード)</p>
<p>6 学習の振り返り</p> <p>・全身で弾んで踊ったことや変化を付けて踊ったことについて学習カードに記入する。</p>	<p>○リズムの特徴を捉えた振り返りや自己の課題解決に向けて取り組んだ振り返りを取り上げる。</p> <p>○次時で使う音楽を流して意欲を高める。</p>



3 教師のリードに合わせて踊る

知・技

リズムの特徴を捉えて全身で踊ることができる。
リズムダンスの行い方を知っている。

先生の真似をしておどってみましょう。
これは「キラキラ」だよ。



指導

評価方法

全体を見て、教師の真似をしない児童を見付ける。



概ね満足な姿

教師の真似をしながら前後左右にスイングしながら踊っている。
止まらずに踊り続けている。



支援を要する姿

教師の真似をせず、動かない。
立ち止まっている。
→「先生の真似をするだけでOKだよ」
・動きを絞り、さらに簡易化した動きでリードする。

評価



6 学習の振り返り

知

リズムダンスの行い方を知っている。

評価方法

学習カードの記述を読み、コメントする。



見つけた動きを言葉で書きましょう。



指導

概ね満足な姿

本時で経験したサンバのリズムに合った動きや見付けた動きを言葉にして書いている。

(例)

- ・こーし、こーし (腰をスイングさせる動き)
- ・イエーイ! (腕を振りながら一歩前に踏み出す)
- ・キラキラ (手のひらを振る)

支援を要する姿

サンバの動きを言葉にして書けない。
全体で取り上げた動きを書かない

- 「サンバの動きを共有した板書(掲示物)を見せながら、「この中で覚えている動きを書いてごらん」などの言葉掛けをする。
- ・いくつかの動きを実際に見せて教えたり、思い出させたりする。

評価

展開 4/6

①ねらい 友達のよい動きを自分のリズムダンスに取り入れ、変化を付けて踊ることができるようにする。

②展開

学習活動 ♪使う曲	○教師の指導支援 ◆評価
<p>1 心と体をほぐす</p> <p>・よろしくねダンス (サンバ)</p> <p>♪アイ・シ・エウ・チ・ペゴ</p>	<p>○いろいろな友達と関わったり、体育館を広く使って活動したりするように声を掛ける。</p>
<p>2 学習課題の確認をする。</p> <p>サンバのリズムに合わせ、1曲通して踊ろう。</p> <p>3 4人組で、1曲を通して踊る。</p> <p>探究・リズムダンスの動きのポイントを知り、楽しく踊るために自己にあった課題を見付け、工夫した動きを伝え合う。</p> <p>♪hips don't lie ♪サンバ!こぶしジャネイロ ♪Samba do Mundo ♪Samba de Janeiro</p> <p>(1) リーダーを交代しながら即興で動きを出し合う。</p> <p>(2) お気に入りの動きを組み合わせていく。</p> <p>4 他の4人組とお気に入りの動きを交流し合う。</p> <p>探究・友達と調子を合わせたり、対応したりして踊る。</p> <p>(1) ペアグループで、ダンスを見せ合い一緒に踊る。</p> <p>(2) 相手グループの動きの中で、自分たちが取り入れたい動きを見付け話し合う。</p> <p>(3) 次時の課題を決める。「いただきタイム」</p> <p>5 クーリングダウン</p> <p>♪木漏れ日の日</p>	<p>○学習のめあてや流れを掲示する。</p> <p>○グループ毎に、4曲の中から事前に1曲を選んでおく。</p> <p>○「どうすれば一人で踊るよりもっと楽しくなるか」「みんなの踊りがよりよくなるためにどうするか」という課題を意識させる発問をする。</p> <p>○2つの場を設定し、2台のラジカセで2曲ずつ繰り返し流す。</p> <p>○自分達が選んだ曲が流れたときには、即興的に踊る。他方の曲が流れたときは、座ってお気に入りの動きを相談したり、友達の踊りのよさを見付け取り入れたりする。</p> <p>○よい動きは褒め、全体に伝えていく。</p> <p>○オノマトペを声に出しながら、サンバの特徴を捉えた動きをできるよう教師も一緒に踊る。</p> <p>○動きを即興的に思い付かない児童には「よろしくねダンス」で出てきた動きを取り入れたり教師や友達の動きを真似したりするよう声を掛ける。</p> <p>○動き・リズム・関わりなどに変化を付けることを意識しながら踊れるよう、掲示物を用意する。</p> <p>○はじめと終わりのポーズをつけ、メリハリを付ける。</p> <p>◆友達と動きを交流し合い、取り入れたい動きを見付けている。 【思考力・判断力・表現力等】(観察・学習カード)</p>
<p>6 学習の振り返り</p> <p>・リズムの特徴や友達のよい動きについて学習カードに記入する。</p>	<p>○リズムの特徴を捉えた振り返りや友達のよい動きのことについての振り返りを取り上げる。</p> <p>○次時で使う音楽を流して意欲を高める。</p>

3 4人組で一曲通して踊る

思・判・表

友達・教師のよい動きを自己の動きに取り入れることができる。
見付けた動きや気に入った動きを友達と一緒に踊りながら伝えることができる。

態

友達の動きや考えを認め、踊りをよりよくしようとしている。

自分がリーダーの番になったら、あなたのお気に入りの動きをみんなで踊ってみよう。

困ったときは、友達の動きを真似して踊ってみよう。



指導

評価方法

各グループを回り、リーダーを交代しながら止まらずに踊っているかどうかを見る。止まっているグループや、同じ動きばかりしているグループを見付ける。



概ね満足な姿

リーダーを交代しながら止まらずに踊っている。様々な動きを取り入れて踊っている。



支援を要する姿

同じ動きを繰り返している。立ち止まっている。

- ・リーダーに「次はどうする」と声を掛ける。
- ・「友達の真似をしてみよう」
- ・簡易化した動きでリードして真似させる。
- ・「今までどんな動きで踊ったかな」

評価

6 学習の振り返り

思・判・表

友達・教師のよい動きを自己の動きに取り入れることができる。
見付けた動きや気に入った動きを友達と一緒に踊りながら伝えることができる。

みなさんが真似したお気に入りの動きと、みなさんがリードするときに踊ったお気に入りの動きを書きましょう。

評価方法

学習カードの記述を読み、コメントする。



概ね満足な姿

友達から取り入れた動きや、リードしたときにみんなと踊った動きを書いている。

(例)

- ・友達とくっついたりはなれたりしながら踊った。
- ・スローモーションを入れて踊った。
- ・体を大きくねじって踊った。



支援を要する姿

友達から取り入れた動きや、リードしたときにみんなと踊った動きを書けない。

- ・「今日はどんな動きで踊りましたか。」
- ・「リーダーになった時はどんな動きで踊りましたか。」

指導

34 評価

展開 5/6 (本時)

①ねらい リズムの特徴を捉えて踊り、気に入った動きや友達のよい動きを伝えることができるようにする。

②展開

学習活動 ♪使う曲	○教師の指導支援 ◆評価
<p>1 心と体をほぐす</p> <p>・即興ダンス</p> <p style="text-align: center;">♪5,6,7,8</p> <p style="text-align: center;">♪アイ・シ・エウ・チ・ペゴ</p>	<p>○自分のダンスをよりよくするために、いろいろな友達と関わったり、動き、リズム、関わりなどに変化を取り入れたりするように声を掛ける。</p> <p>○即興ダンスで、リズムの特徴の違いを確認する。</p>
<p>2 学習課題の確認をする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>ロックとサンバのリズムに乗って、もっと楽しく踊ろう。</p> </div> <p>3 4人組で、ロックの曲を1曲通して踊る。</p> <p style="text-align: center;">♪Happy ♪Black or White ♪Good Time ♪Ranaway Baby</p>	<p>○学習のめあてや流れを掲示する。</p> <p>○次回の「ダンスパーティー」はクラス全員で踊ることを伝え、よりよい動きで踊ることができるよう意識をもたせる。</p> <p>○ロックの「<u>ンタ</u> <u>ンタ</u>」の弾みや後打ちのリズムの特徴とへそを中心にリズムに乗ることを確認する。</p> <p>○2つの場を設定し、2台のラジカセで2曲ずつ繰り返し流す。</p>
<div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;"> <p>探究・リズムの特徴を捉え、考えた踊りを伝え合っ て、1曲通して全身で踊る。</p> </div> <p>(1) リーダーを交代しながら即興で動きを出し合う。</p> <p>(2) お気に入りの動きを組み合わせていく。</p>	<p>○動き・リズム・関わりなどの変化を意識しながら友達の動きを見たり、取り入れたりするように声を掛ける。</p>
<div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;"> <p>探究友達と調子を合わせたり、対応したりして踊る</p> </div> <p>(3) ペアグループで、ダンスを見せ合い一緒に踊る。</p> <p>(4) 相手グループの動きの中で、自分たちが取り入れたい動きを見付け話し合う。</p> <p>(5) 次時の課題を決める。</p>	<p>・体の向きを変える・ねじる・回る・跳ぶ</p> <p>・素早くターン ・ストップ ・リズムをくずす</p> <p>・友達と真似し合う ・友達の動きと反対の動き</p>
<p>4 4人組で、サンバの曲を1曲通して踊る。</p> <p style="text-align: center;">♪Tequila ♪Onda Onda ♪Bolare ♪Wakawaka</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;"> <p>探究・リズムの特徴を捉え、考えた踊りを伝え合っ て、1曲通して全身で踊る。</p> </div> <p>(1) リーダーを交代しながら即興で動きを出し合う。</p> <p>(2) お気に入りの動きを組み合わせていく。</p>	<p>○サンバの「<u>ンタッタ</u> <u>ンタッタ</u>」のシンコペーションのリズムと打楽器の小刻みなビートのリズムの特徴を確認する。</p> <p>○途中で変化を付けて踊っている児童や全身で弾んで踊っている児童を見付け、全体で動きを共有する。</p> <p>○友達に動きを伝えることができない児童には、一緒にやって伝えることもできると声を掛ける。</p>
<p>5 他の4人組とお気に入りの動きを交流し合う。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;"> <p>探究友達と調子を合わせたり、対応したりして踊る</p> </div> <p>(1) ペアグループで、ダンスを見せ合い一緒に踊る。</p> <p>(2) 相手グループの動きの中で、自分たちが取り入れたい動きを見付け話し合う。</p> <p>(3) 次時の課題を決める。</p> <p style="text-align: center;">♪木漏れ日の日</p>	<p>◆ロックやサンバのリズムの特徴を捉えて、全身で踊っている。【知識及び技能】(観察、学習カード)</p> <p>◆見付けた友達のよい動きを、自分のグループの踊りに取り入れている。 【思考力・判断力・表現力等】(観察、学習カード)</p>
<p>6 クーリングダウン</p> <p>7 学習の振り返り</p> <p>・自分の踊りをよりよくするために行ったことや踊りを交流したことについて学習カードに記入する。</p>	<p>○リズムの特徴を捉えた振り返りや自己の課題解決に向けて取り組んだ振り返りを取り上げる。</p> <p>○次時で使う音楽を流して意欲を高める。</p>

3

4

4人組で一曲通して踊る

思・判・表

態

友達・教師のよい動きを自己の動きに取り入れることができる。
見付けた動きや気に入った動きを友達と一緒に踊りながら伝えることができる。

友達の動きや考えを認め、踊りをよりよくしようとしている。

自分がリーダーの番になったら、あなたのお気に入りの動きをみんなで踊ってみよう。

困ったときは、友達の動きを真似して踊ってみよう。



指導

評価方法

各グループを回り、リーダーを交代しながら止まらずに踊っているかどうかを見る。止まっているグループや、同じ動きばかりしているグループを見付ける。



概ね満足な姿

リーダーを交代しながら止まらずに踊っている。様々な動きを取り入れて踊っている。



支援を要する姿

同じ動きを繰り返している。立ち止まっている。

- ・リーダーに「次はどうする」と声を掛ける。
- ・「友達の真似をしてみよう」
- ・簡易化した動きでリードして真似させる。
- ・「今までどんな動きで踊ったかな」

評価

7

学習の振り返り

思・判・表

友達・教師のよい動きを自己の動きに取り入れることができる。
見付けた動きや気に入った動きを友達と一緒に踊りながら伝えることができる。

みなさんが真似したお気に入りの動きと、みなさんがリードするときに踊ったお気に入りの動きを書きましょう。

評価方法

学習カードの記述を読み、コメントする。



概ね満足な姿

友達から取り入れた動きや、リードしたときにみんなと踊った動きを書いている。

(例)

- ・友達とくっついたりはなれたりしながら踊った。
- ・スローモーションを入れて踊った。
- ・体を大きくねじって踊った。



支援を要する姿

友達から取り入れた動きや、リードしたときにみんなと踊った動きを書けない。

- ・「今日はどんな動きで踊りましたか。」
- ・「リーダーになった時はどんな動きで踊りましたか。」

指導

①ねらい 踊りを楽しみ、友達と進んで交流できるようにする。

②展開

学習活動	○教師の指導支援 ◆評価
<p>1 心と体をほぐす</p> <ul style="list-style-type: none"> ・即興ダンス <p>♪Everybody Jam!</p> <p>♪hips don't lie</p>	<p>○リズムに乗って、ロックは上下に弾むこと、サンバは前後左右に揺らすことを意識するように言葉を掛ける。</p>
<p>2 学習課題の確認をする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>今まで踊ったことを生かして、 クラスみんなで楽しくダンスパーティーをしよう。</p> </div> <p>3 ダンスパーティーを行う。</p> <div style="border: 1px dashed blue; padding: 2px;"> <p>探究・3～5時までで踊ってきた踊りをもとに、1グループ2分程度の即興ダンスにまとめ、伝え合ってクラス全員で楽しく踊る。</p> </div> <p>(1) 前時でまとめた踊りを踊りながら振り返る。</p> <p>(2) クラス全員で円形に並ぶ。</p> <p>(3) グループごとに円の中心に入る。中心の児童は、これまでの踊りをもとに踊る。周りの児童は、中心の友達の踊りを真似して踊る。(ロック2曲、サンバ2曲)</p> <p>♪Bolare ♪Wakawaka</p> <p>♪Good Time ♪ranaway baby</p> <p>(4) 友達のよかった動きを伝え合う。</p> <p>(5) グループごとに円の中心に入る。中心の児童は、これまでの踊りをもとに踊る。周りの児童は、中心の友達の踊りを真似して踊る。(ロック2曲、サンバ2曲)</p> <p>♪Tequila ♪Onda Onda</p> <p>♪Happy ♪Black or White</p> <p>(6) 友達のよかった動きを伝え合う。</p> <p>4 フィーバータイム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの学習を生かして、リズムに乗って自由に踊る。 <p>5 クーリングダウン</p> <p>♪木漏れ日の日</p>	<p>○学習のめあてや流れを掲示する。</p> <p>○ダンスパーティーでは、クラス全員で楽しく交流することを伝える。</p> <p>○曲を流しながら、前時の4人組で、踊りの確認をするように声を掛ける。</p> <p>○リズムの特徴を捉えている動きや動き・リズム・関わりなどの変化を組み合わせている動きを見付けるように声を掛ける。</p> <p>○教師の合図で中心の児童を交代する。</p> <p>○友達のよさを伝えるときは、ハイタッチをするなど、言葉だけでなく体も使って伝えている児童を称賛する。</p> <p>○アイコンタクトをする、ハイタッチをする、拍手をする、など体を使ってのコミュニケーションを広めていくように声を掛ける。</p> <p>○言葉でよさを伝えるときは、今まで学んだことを生かして、「～さんの、～な動きがよかった」と具体的な言葉で伝えることができるように指導する。</p> <p>○ロックとサンバのリズムの特徴の違いを感じながら踊れるように、曲は交互にかけていく。</p> <p>◆ロックやサンバのリズムに乗って全身で踊る運動に進んで取り組むことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 (観察、学習カード)</p> <p>◆誰とでもすぐにペアやグループを組んで仲良く踊ることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 (観察・学習カード)</p>
<p>5 学習の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の課題や見つけた友達のよい動き、リズムダンスのおもしろさについて学習カードに記入する。 	<p>○友達のよい動きを見付けている感想などを取り上げる。</p> <p>○単元を通してリズムダンスはどうだったかを話し合うよう声を掛ける。</p>

3 ダンスパーティを行う

全員で円形になり、グループごとにリーダーとなって順番に踊る。他の児童はリーダーの動きを真似して踊る。

4 フィーバータイムを行う

今までの学習を生かし、自由に踊る時間である。グループごとではなく、一人で踊っても、何人で踊ってもよい。

態

リズムダンスに進んで取り組むことができる。

態

誰とでも仲よく踊ることができる。

今までの学習を生かして楽しく踊りましょう。



指導

評価方法

全体を見て、楽しく踊れていない児童を見付ける。



概ね満足な姿

誰とでも手をつないだり、ハイタッチをしたりする。止まらずに踊り続けている。



支援を要する姿

立ち止まっている。

- その場でグループをつくり、リーダーを変えながら踊るように声を掛ける。
- ・教師がリードし、真似して踊るように指導する。

特定の友達としか関わらない、避けるような態度をとる 等
→ 個別に呼んで理由をきいたり、指導したりする。

評価

6 学習の振り返り

態

リズムダンスに進んで取り組むことができる。

今まで学習を振り返って感想を書きましょう。



指導

評価方法

学習カードの記述を読み、コメントする。



概ね満足な姿

楽しかったことや将来に向けての期待感などにふれて感想を書いている。



支援を要する姿

後ろ向きな感想を書いている。

- 前向きな言葉や称賛の言葉を書く。感想を書けない。
- 「リズムダンスの学習で楽しかったことは何ですか」

評価

4 資料

(1) 学習カード (ガイド)

第1時	第2時	第3時	第4時	第5時	第6時
					
主体的に学習に 取り組む態度	思考力、判断 力、表現力等	知識および技能	思考力、判断 力、表現力等	思考力、判断 力、表現力等	主体的に学習に 取り組む態度

番号	重点評価項目	発問	評価と指導例
	<u>主体的に学習に 取り組む態度</u> ◇1 リズムダンスに進んで取り組むことができる。 ◇2 誰とでも仲よく踊ることができる。	「リズムダンスに取り組んだ感想を自由に書きましよう。」	<u>授業中に重点的に価値付ける姿</u> □誰とでもなかよく踊っている。 <u>おおむね満足できる記述</u> 「いろいろな友達と踊ってみたら楽しかった。」 「はじめは、はずかしいと思っていたけど、いろいろな友達とハイタッチしてみたら楽しくなった。」 「次のリズムダンスの授業が待ち遠しい。」 <u>支援を要する記述</u> 「楽しくなかった。」 「はずかしくて踊りたくない。」 「どうやって動いたらよいかわからなかった。」 ↓ ○個別の指導・次時に向けた指導改善 ○どうして楽しくなかったか理由を聞く。 ・教師のリードの仕方を見直したり、簡易化したりする。
	<u>思考力、判断力、 表現力等</u> □1 自己の能力に適した課題を見付けることができる。	「もっと楽しく踊るためには、どうしたらよいと思いますか。」	<u>授業中に重点的に価値付ける姿</u> □友達の動きを真似している姿 (思考力、判断力、表現力等) □3つの変化を取り入れながら踊っている姿 ※児童から出た意見を板書(掲示物)する。 <u>おおむね満足できる記述</u> 「友達とくっついたり、はなれたりしながら踊りたい。」(技能) 「スローモーションを入れて踊りたい。」(技能) 「友達の動きをもっと真似したい。」(思考力、判断力、表現力等) <u>支援を要する記述</u> 自己の課題に合っていない記述や、学習改善につながらない記述。 (例) いろいろな友達と関わり合い、楽しく踊れている児童が、「いろいろな友達とおどりたい」と書いている。 ↓ ○個別の指導・次時に向けた指導改善 ○授業中に、思考力、判断力、表現力等や技能について共有した掲示物を見せて、気付かせるような言葉掛けをする。 ・3つの変化を取り入れようとしていたり、友達の動きを真似しようとしていたりする児童の姿を、次時の初めに価値付ける。

	<p><u>知識および技能</u> ○1 リズムの特徴を捉えて、全身で踊ることができる。 ※学習カードでは、主に知識面を見取り、技能面は観察でみとる。</p>	<p>「見つけた動きを言葉で書きましよう。」</p>	<p><u>授業中に重点的に価値付ける姿</u> □リズムの特徴を捉えて踊っている姿。 →動きに名前を付けて、板書していく。 (例) ふーり、ふーり。こーし、こーし。 ぶるぶる。イエーイ！ など</p> <p><u>おおむね満足できる記述</u> みんなで名前をつけた動きを書いている。 「腰を横にふりながら回った」「うでをゆっくり左右にふりながらおどった」など、具体的に書いている。</p> <p><u>支援を要する記述</u> 見つけた動きを書けない。</p> <p>↓</p> <p><u>○個別の指導</u> ○授業中に共有した動きの掲示物を見せて、選ばせるような言葉掛けをする。</p>
	<p><u>思考力、判断力、表現力等</u> □2 友達・教師のよい動きを取り入れることができる。 □3 見付けた動きや気に入った動きを友達と一緒に踊りながら伝えることができる。</p>	<p>「わたしが真似したお気に入りの動きを書きましょう。」</p> <p>「わたしがおどったお気に入りの動きを書きましょう。」</p>	<p><u>授業中に重点的に価値付ける姿</u> □友達や教師の動きを真似したり、自分の動きに取り入れたりしながら、踊りをよりよくしようとしている姿。 □自分の見付けた動きやお気に入りの動きを、踊りながら友達に伝えている姿。</p> <p><u>おおむね満足できる記述</u> □2 「～さんの、うでを横にひらひらさせる動き」 「○グループの、友達と反対の動きをするおどり」 □3 「神様の動き」※「神様」はみんなでつけた名前 「足をクロスさせながら前に進む動き」</p> <p><u>支援を要する記述</u> 真似した動きやお気に入りの動きが書けない。 (踊った動きの書き方が分からない)</p> <p>↓</p> <p><u>○個別の指導</u> ○これまでの授業で積み重ねてきた掲示物を一緒に見て、「この中に踊った動きはある？」と尋ねて見付けさせたり「どんな動きを踊ったかやってみて！」と言葉掛けし、動きを一緒に言葉にしたりする。</p>



リズムにのって！いちひのダンシング♪

4年 組 名前(_____)



「いつでも、どこでも、だれとでも」進んでリズムダンスに取り組もう！

スターダンサーへの道のりを記ろくしておこう！

楽しくおどることができた



友達となかよくおどることができた



リズムダンスに取り組んだ感想を、自由に書こう！

今日のハハハ度は…

点です！！



リズムにのって！いちひのダンシング♪

リズムにのって、1曲通して楽しくおどろう！

4年 組 名前()

自分のめあて

スターダンサーへの道のりを記ろくしておこう！

楽しくおどることができた

友達となかよくおどることができた

もっと楽しくおどるためには、どうしたいですか。

今日のハハ度は…

点です！！



リズムにのって！いちひのダンシング♪

リズムにのって、おどろう！

4年 組 名前(_____)



自分のめあて

スターダンサーへの道のりを記ろくしておこう！

楽しくおどることができた

友達となかよくおどることができた

📝 見つけた動きを、言葉で書きましょう。

今日のハハハ度は…

点です！！



リズムにのって！いちひのダンシング♪

4年 組 名前(_____)

ロックやサンバのリズムにのって、
1曲通して楽しくおどろう！



自分のめあて

スターダンサーへの道のりを記ろくしておこう！

楽しくおどることができた

☞わたしがおどったお気に入りの動き

友達となかよくおどることができた

☞わたしが真似したお気に入りの動き

今日のハハハ度は…

点です！！

(3) 3つの変化について

リズムダンスが
もっと楽しくなる!!

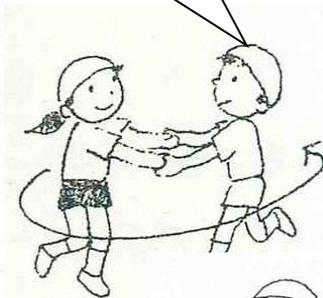
リズムダンスの 3つの変化

動きの変化

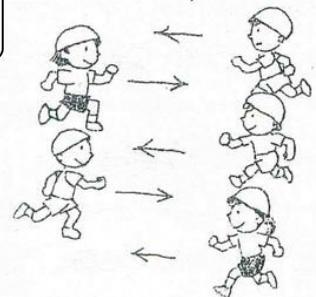
体をねじる



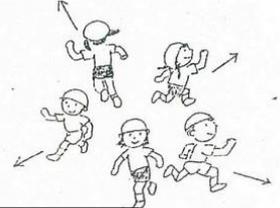
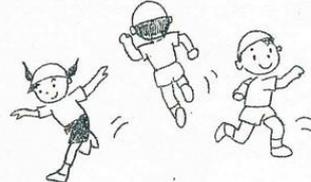
体を回す



スキップで移動



ねじって回るなど
組み合わせておどる

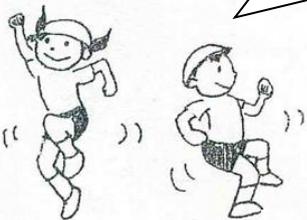


跳ぶ 体の状態を いろいろ変えてみよう

人のいない所へ動く
体育館を広く使って踊ってみよう

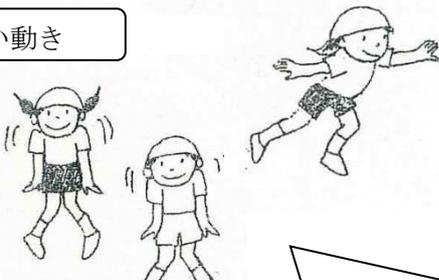
リズムの変化

リズムに乗ってはずむ



ストップ

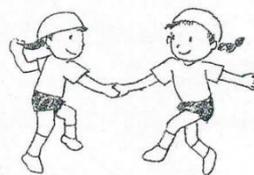
すばやい動き



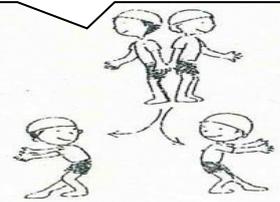
リズムを変える瞬間をつくり、リズムの乗り方
を変えてみよう

かかわりの変化

友達と手をつなぐ



くっついたり、放れたりしよう



友達と動きを合わせたり 反対に動いたりしたりしよう



一人ではできない動きに挑戦しよう
いろいろな関わり方で友達とおどろう

(4) 動きのレパートリー集

昨年度、本部会では動きのレパートリー集を作成した。今年度は、教師が動きのレパートリー集にある動きを理解し、教師がリードして踊る時に活用できるようにした。ただし、その動きを児童に教え込むのではなく、教師のリードで踊る時間にいろいろな動きを経験させるものとして考えている。児童がレパートリー集を見て動きを選ぶのではなく、教師側の手立ての一つとしてレパートリー集を活用していく。

☆下記のQRコードを読み取ると、ロック、サンバそれぞれのレパートリー集、「よろしくねダンス」の動画を閲覧することができるようになっています。教材研究や授業でぜひご活用ください。万が一閲覧できない場合は、URLを入力しアクセスしてください。

ロック ヘソ



<https://www.youtube.com/watch?v=gi9mCz0YJEO>

ロック ステップ



<https://www.youtube.com/watch?v=4CoNvp1G4LE&t=16s>

ロック 上半身の動き



<https://www.youtube.com/watch?v=v7-chKUjI-4&t=37s>

サンバ ヘソ



<https://www.youtube.com/watch?v=BkRSOWYs-pc>

サンバ ステップ



<https://www.youtube.com/watch?v=fk7k53Blkw4>

サンバ 上半身の動き



<https://www.youtube.com/watch?v=Tnlk2vFeHV4>

よろしくねダンス
ロック・サンバ



<https://www.youtube.com/watch?v=2OWl-q07D1M>

動きのレパートリー集
フルバージョン



<https://www.youtube.com/watch?v=pTmFpkaZJLo>



(5) 心と体をほぐす運動例集

表現運動では、心と体を解放し、自由な発想でイメージしたことを即興的に動きにすることが重要である。恥ずかしがってしまい人前で踊れない児童は、心と体を解放できていないことが原因である。自由に踊り、仲間に認められる雰囲気づくりを行う必要がある。一人一人が心と体を解放し、没入して踊れるようにするためには、導入時に「心と体をほぐす運動」に取り組むことが効果的である。

1人で動けるものから始め、2人、4人と関わる人数を増やしていくことで、友達と関わりながら動いたり踊ったりする楽しさを味わわせることができる。

【1人】

へそダンス

へその位置を弾むようにして上下に、左右に動かす。手拍子やグーパーなど、手の動きを入れると楽しく踊ることができる。

また、立ち上がってジャンプしたり、教師のリードで踊ったりするとよい。



ギリギリウォーキング

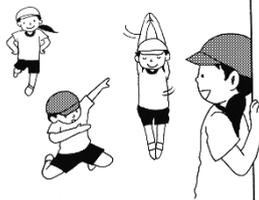
体育館の中を自由に歩く。友達とすれ違う時にはギリギリですれ違う。また、すれ違う際には「シャキーン」と言う。



だるまさんの一日

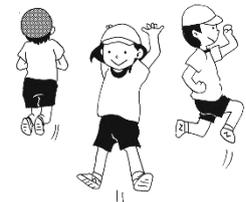
「だるまさんが〇〇した」の〇〇の内容に合った動きをする。

その場を離れて鬼に近付いたら始めからやり直しになる。



ジャンプ&ストップ

体育館の中を自由に走り回り、太鼓の「ドン」の合図でジャンプする。また、太鼓の「ドドン」の合図でポーズをとって止まる。



【2人】

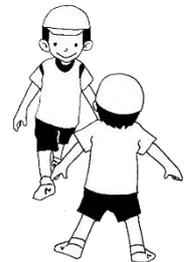
足ふみ

友達と手をつなぎ、相手の足を踏む。先に踏めた方が勝ちとなる。勝敗が決しても何度でもやる。



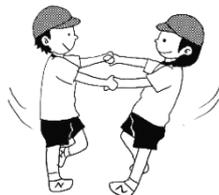
体ジャンケン

- ・負けた人は勝った人の周りを3周回る。
- ・負けた人はおんぶをする。



コーヒークップ

友達と手を繋いで、周りの人とぶつからないように回る。



エスコートゲーム

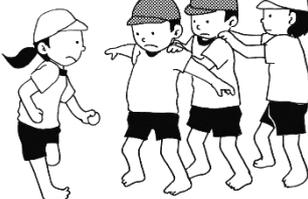
片方の人は目を閉じ、もう片方の人が手をつないで誘導する。他のペアと当たらないように歩く。



【4人】

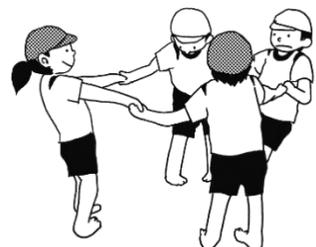
子とり鬼

鳥役の子は肩に手を乗せて列を作る。鬼は一番後ろにいる小鳥にタッチする。



バランス崩し

手を繋いで輪をつくり、引っ張ったり力を抜いたりして友達のバランスを崩す。足が動いてしまったら負け。



(6) 曲リスト

令和元年度 表現運動系領域部会 ♪推薦曲リスト

ロック調		
曲名	アーティスト名	一言メモ！！
Do It	Tuxedo	ベース音が響いて、へそが勝手に上下に動き出す
Runaway Baby	BRUNO MARS	速いテンポ ワクワクしながら踊れる
Celebration	Kook&the Gang	金管楽器やコーラスが聞こえ乗りやすいリズム
Black or White	Michael Jackson	イントロと間奏で曲調が変わる
Birthday	KATY PERRY	速めのテンポ
DANCE WITH ME NOW!	E-girls	歌詞の「踊ろう！騒ごう！」を子供たちも歌いだす！
Live It Up	JENNIFER LOPEZ	激しいラップの始まり 曲の変化が多い
Rhapsody in Blue	DA PUMP	サビが乗りやすい！弾むような曲
妖怪ウォッチ OP		子供も大好き！楽しく踊れる！
Good Time	Owl city&Carly Rae Jwspen	サビが跳びはねたくなる！
明日も	SHISHAMO	元気になる一曲！繰り返しが多い。
Body&Soul	SPEED	乗りやすいテンポ サビはテンションがあがる
Happy	Phararrel Williams	体が動き出す曲！手をたたきたくなる！
Treasure	BRUNO MARS	打楽器の音に合わせて踊りやすい！
タッタ	ゆず	楽しい！笑顔で踊れる！
ガッツだぜ！！	ウルフルズ	おなじみ、パワーの出る曲！サビは歌いながら踊れる！
CAN' T STOP THE FEELING!	Justin Timberlake	リズムに乗りやすい！ダンサーおすすめ
Rather Be	Clean Bandit	「ンタ」のリズムに乗りやすいテンポ！
Get Lucky	ダフトパンク	イントロから踊りたくなる 静かめ
Jealous	Chromeo	EDM 電子音で気分があがる
全力☆ランナー	私立恵比寿中学	全国小中学校リズムダンスコンクールの規定曲だった
KLAP	DISH//	
Movin' on without you	宇多田ヒカル	ゆっくり 先生方にとって懐かしい一曲
カラーバリエーション	ケツメイシ	ラップの部分もありジャンプしたくなる
ヒーロー	FUNKY MONKEY BABYS	ゆっくり 子どもたちは好きな曲
Want to Want Me	JASON DERULO	ゆっくり 乗りやすいテンポ
ごきげんだぜっ！	DA PUMP	ゆっくり
Steppin' and Shakin'	DA PUMP	ゆっくりも速くものれる
Waiting For Love	Avicii	曲調の変化がある
Valerie	The Zutons	ゆっくりとしていて乗りやすい

サンバ調			
テンポ	曲名	アーティスト名	一言メモ！！
ゆ っ く り	Onda Onda		ゆっくりめでくり返しがかせになる
	Ai Se Eu Te Pego	MICHEL TELO	ゆっくりで大切に踊る感じ
	白い蝶のサンバ	島谷ひとみ	ゆったりしている
	La Cucaracha		ゆっくりめ 打楽器、弦楽器
	Enquanto A Gente Batuca	BETH CARVALHO	ゆっくりで軽やか
	Canta Canta, Minha Gente	MARTINHO DA VILA	ゆっくりで音がとりやすい
	Baixa Essa Guarda	GRUPO REVELACAO	ゆっくりで優雅な感じ
	Tequila		打楽器に注目してリズムをとる
	Hips don' t lie	シャキーラ	社交ダンスサンバ部門にもよくある
	Tristeza	Amiga	ゆっくりな動きでも速い動きでも合う
中 く ら い	Gosto Que Me Enrouscos		中くらいの速さから少し速くなる
	Unidos Da Tijuca	DAVID DO PANDEIRO	中くらいの速さ 元気で明るい
	Hokey Pokey	RICHARD&LINDATHOMPSON	中くらいのテンポで音に乗りやすい
	Bara Bere	LEO RODRIGUEZ	くり返しがかせになる
	Sacudiendo		優雅に海で踊りたくなる
	Brazil	東京スカパラダイスオーケストラ	聞いたことがある曲で乗りやすい
	サンバ・デ・カンボ	D. C. M. C	ゲームの中で踊っている感じ
	マシュナダケ		ムーディーな感じ
	ディズニーMinnie Oh! Minnie		明るくて元気な曲
	Cucarachina		元気いっぱい、海で踊りたくなる
	SAMBA de 恋して	PE' Z	ジャズ系で途中がサンバっぽい
	サンバ! こぶしジャネイロ	こぶしファクトリー	テンポがよくて踊りたくなる
	情熱大陸		よく聞く曲で踊りたくなる
	Volare	Gypsy Kings	CM曲でお馴染み 乗りやすい
The Champs Tequila		明るくて元気が出る	
は や い	A Opera Dos Malandros	XANDE DE PILARES	速い ミステリアスな感じ
	Waka Waka	シャキーラ	やや速い 乗りやすく弾んで踊れる
	Samba do Mundo		やや速い 現在のブラジルのサンバ
	No Voo Da Aguia, Uma Viagem Sem Fim	GOMES DA SILVA JUNIOR EDMAR	速い 力強くて歌いたくなるような感じ
	Maria Bethania, A Menina Dos Olhos De Oya	CIGANEREY	速い 明るくて女性らしい曲
	Head, Shoulders, Knee, And toe		速いテンポですぐに踊りたくなる
	Sanba De Janeiro		速い 定番